
年 報

第40号 令和4年度

八 戸 市 博 物 館
八戸市南郷歴史民俗資料館
八戸市史跡根城の広場

目 次

I 事業概要

1. 博物館

（１）常設展	1
（２）特別展・企画展	3
（３）教育普及	15
（４）出版活動	18
（５）資料収集・保存	20
（６）史跡根城跡環境整備事業	22

2. 南郷歴史民俗資料館

（１）常設展	26
（２）特別展・企画展	27
（３）教育普及	29
（４）資料収集・保存	30

II 管理運営概要

1. 博物館

（１）日記抄	32
（２）資料の利用状況	42

2. 南郷歴史民俗資料館

（１）日記抄	47
（２）資料の利用状況	50

3. 史跡根城の広場

（１）日記抄	52
--------------	----

III 統計資料

1. 入館者利用状況	54
2. 予算の概要	57
3. 新型コロナウイルス感染症の影響について ..	59

IV 施設のあらまし

1. 博物館	61
2. 南郷歴史民俗資料館	62
3. 史跡根城の広場	62

V 組織

1. 博物館協議会	63
2. 博物館組織及び職員構成	64
3. ボランティア	65

I 事業概要

1. 博物館

博物館では本年度、夏季特別展として「ナゲモノ拾いから始まったーハマの民俗と文化財ー」、秋季特別展として「透明なうたかたーガラスびんに映った近現代ー」を開催した。夏季特別展「ナゲモノ拾いから始まった」では、当館所蔵の国指定重要有形民俗文化財「八戸及び周辺地域の漁撈用具と浜小屋」の資料収集から始まった保存会活動に焦点をあて、指定文化財になるまでの経緯を紹介した。秋季特別展「透明なうたかた」では、遺跡から出土したガラス製品や近現代のガラス製容器からガラスの歴史と民俗を紹介した。

資料の収集においては、昨年度に引き続き資料の寄贈を受けた。

史跡根城跡環境整備事業は、本丸北門、板塀、納屋三和土の改修工事、史跡根城跡防災設備実施設計などを実施した。

1ー（1）常設展

【考古展示室】

八戸及び八戸周辺から発見された縄文、古代、中世の出土品を展示。縄文時代では土器や貝塚、狩猟や漁撈などの生活道具、装身具などで人びとの暮らしを辿る。古代では、飛鳥から平安時代の集落や末期古墳群からの出土品を通して、蝦夷と呼ばれた人びとの暮らしを紹介。また中世では、八戸発祥の地といわれる史跡根城跡の出土品から当時の地方領主の暮らしを探る。

また、「じょうもんの部屋」では縄文の文様付けや土器の接合などを体験できる。

◎展示構成

縄文時代…343点 弥生時代…8点 古代…72点 中世…126点

◎主な展示資料

国重文：「丹後平古墳群出土品」「薬師前遺跡墓坑出土品」

県重宝：「縄文式板状土偶」「縄文式土器」「鹿島沢古墳群出土品」ほか

その他：「長七谷地貝塚出土品」「根城跡出土品」

【歴史展示室】

現在の八戸の基礎となった八戸藩二万石の誕生から明治維新までを、藩主ゆかりの資料や市内旧家に伝わる古文書などで紹介。八戸地方の歴史と産業が江戸を中心とする全国政治経済とどのように関連し歩んできたか、八戸港の発達の様子や、近年まで常に当地方を脅かし続けた凶作・飢饉の様子とその原因を紹介。

◎展示構成

八戸藩誕生…3点 八戸城…58点 八戸の産業…26点 飢饉と百姓一揆…16点
郷土の先人たち…4点 近代の幕開け…2点

◎主な展示資料

「八戸南部家譜」「毘沙門天像（県重宝）」「伏縄目胴丸具足」「八戸城新御殿復元模型」
「八戸藩藩札」「農耕絵馬」「飢饉卯辰築（複製）」「御九代集写」「八戸城図（写）」
「今淵コレクション」

【民俗展示室】

衣食住、農業、商業などの生業、信仰などの資料で、厳しい風土の中を生きてきた八戸の人びとの生活を紹介。また、「昭和の暮らし」のコーナーでは、季節に応じた資料を展示するなど、適宜入れ替えを行っている。

◎展示構成

いろりを囲んで…60点 海に生きる…31点 田畑を耕す…20点 こどもと学校…23点
町の商い…23点 祈るころ…38点 昭和の暮らし…39点

◎主な展示資料

「カッコ（八戸沿岸で使用された磯舟の実物）」
「サシコツツレ（明治時代頃まで着られた普段着、補強のため細かく糸が刺されている）」
「南部小絵馬（南部地方独特の図柄の江戸時代の絵馬）」
「山車人形 神功皇后と武之内宿禰（江戸時代の山車人形）」

【無形資料展示室】

郷土に伝わる民謡、昔話、わらべ唄、方言、祭り、芸能、八戸の観光、市内学校の校歌を、映像と共に音声で紹介。タッチパネルで操作し視聴（感染対策のため展示縮小中）。

◎八戸地方の民謡

南部あいや節、南部追分、おしまこ、八戸小唄、南部俵づみ唄、南部馬方三下がり、南部荷方節南部よされ、南部甚句、よされ大漁節、ナニャドヤラなど12曲

◎八戸地方の昔話

猿と蟹の話、かくれ里の話、せんだん栗毛、すねこたんぽこ、からやぎの話、かぶ穴の酒、猿と 地蔵さま、ねずみと爺さま、米子と糠子、狐退治、メドチの恩返しの話など15話

◎八戸地方のわらべ唄

だまこ（お手玉唄）、大波小波（縄跳び唄）、いしきりますか（じゃんけん唄）、ここはどこ町だ（通じゃんせ唄）、つぶやつぶや（鬼きめ唄）など12曲

◎八戸地方の方言

浜での会話、夕方のだんらん、親子のかたらい、魚菜市场での会話、商家での会話、農作業

での会話、年とりの会話、子どもたちの会話、縁日の会話など12話

◎八戸の祭り・芸能

三社大祭、えんぶり

◎八戸の観光

自然、食、体験、歴史

◎校歌

市内小中高等学校 96校

1－（2）特別展・企画展

第104回特別展 「ナゲモノ拾いから始まった - ハマの民俗と文化財 -」

期 間	7月9日(土)～8月28日(日)	45日間
入館者数	2,079人／45日(46人／日)	
展示資料数	305点(パネル展示含む)	
印刷物	ポスター(B2判/カラー)	600枚
	リーフレット(A4判/片面カラー)	40,000枚
	招待券(7.0×19.0cm/片面カラー)	1,000枚
刊行物等	報告書「八戸沿岸の漁撈習俗」改訂再版 (A4判/カラー/127p)	500部
協力機関	大久喜・法師濱漁業民俗保存会、八戸市立大久喜小学校、八戸市立図書館、八戸工業大学、弘前大学、岩手県立博物館、洋野町教育委員会、階上町、階上町教育委員会、三沢市、三沢市教育委員会、留萌市教育委員会	



令和5年(2023)4月15日に文化財指定30年の節目を迎える国指定重要有形民俗文化財「八戸及び周辺地域の漁撈用具と浜小屋」を中心に、八戸沿岸の地域的特性を示す多様な資料と、ハマの民俗を残すために奔走した人びとの姿を取り上げた。また、他地域の事例を踏まえながら、民俗文化財を取り巻く様々な現状と課題に目を向ける機会とした。

展示では、指定文化財と指定外文化財を並列して紹介し、民俗文化財が持つ資料的な価値や存在意義について理解してもらえるよう努めた。また、八戸地域の漁撈習俗に関する資料だけでなく、八戸とほぼ同時期に指定され、現地に文化財が保存されている状況も類似する北海道留萌市の国指定重要有形民俗文化財「留萌のニシン漁撈用具」、民俗博物館の先駆けとして重要な役割を果たしながらも閉館した三沢市の「小川原湖民俗博物館」など、他地域の事例も紹介することで、民俗文化財が抱える課題は各地に内在していることを示した。

併催事業の内、オープニングイベントと7月9日講演会については、現在も活動続ける保存会や現地の資料を学習に活用している小学校など地域の協力を得て実施した。8月13日講演会については、コロナ禍の状況をふまえ、Youtube八戸市広報チャンネルでの配信に切り替えて実施した。

◎展示構成

- はじめに 「このままではなくなる」
- 第1章 八戸のハマと漁撈習俗
- 第2章 消えゆくモノへのまなざし
- 第3章 ナゲモノを拾って
- 第4章 集める・調べる・伝える



展示風景



展示風景

◎特別展併催行事

①オープニングイベント

日時 7月9日(土) 10:00~10:30

出演協力 大久喜・法師濱漁撈民俗保存会
八戸市立大久喜小学校、
階上町シンボルキャラクター
はしかみキッズ「あぶらめ君」

会場 博物館ピロティ



オープニングイベント

②特別展講演会

「さがせ！浜小屋のひみつ」

日時 7月9日(土) 13:30~14:30

講師 八戸市立大久喜小学校5・6年生のみなさん

会場 博物館体験学習室

参加者数 10人

「留萌のニシン漁撈具の現状と課題」(YouTube配信)

日時 8月13日(土) 13:30~15:30

講師 留萌市教育委員会 生涯学習課 福士 廣志 氏

会場 博物館体験学習室

参加者数 4人

③特別公開「浜小屋と漁撈用具」

日時 7月18日(月・祝)・8月11日(木・祝) 各日10:00~15:00

場所 八戸市大字鮫町字大作平44(大久喜小学校となり)

参加者数 延べ17人

④体験学習会「しらべて伝えるー博物館の展示に挑戦!ー」

日時 7月10日(日)・8月7日(日) 各日10:00~12:00

講師 当館学芸員

参加者数 延べ2人

※成果展示は前期7月10日~8月6日、後期8月7日~8月28日(特別展会場内)

⑤ギャラリートーク

日時 7月23日(土)・7月30日(土)・8月6日(土)・8月20日(土)

各日10:00~11:00・14:00~15:00

講師 当館学芸員

参加者数 延べ13人

⑥その他(海のゆるキャラ御招待)

期間 7月9日(土)~10日(日)

招待 階上町マスコットキャラクターはしかみキッズ「あぶらめ君」

内容 特別展観覧、来館者との交流・写真撮影、博物館Twitter等によるPR活動

期間 7月30日(土)~31日(日)

招待 三沢市キャラクター「ホッキーナちゃん」

内容 特別展観覧、来館者との交流・写真撮影、博物館Twitter等によるPR活動

第105回特別展 「透明なうたかた - ガラスびんに映った近現代 -」

期 間 10月8日(土)～11月23日(水・祝) 39日間

入館者数 3,057人／39日(78人／日)

展示資料数 440点

印刷物 ポスター(B2判/カラー) 500枚

リーフレット(A4判/両面カラー) 40,000枚

招待券(7×19cm/カラー) 1,000枚

刊行物等 解説リーフレット 5,000部

(A3判二つ折/カラー)

協力機関 内藤記念くすり博物館、弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター、岩手県立博物館、青森県立郷土館、盛岡市遺跡の学び館、つがる市教育委員会、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、八戸市南郷歴史民俗資料館、八戸市立図書館、八戸ポータルミュージアムはっち、八戸リサイクルプラザ、八戸市環境政策課、八戸製氷冷蔵株式会社、石橋ガラス工房



本展では、市内の遺跡で見つかったガラスびんやガラス製容器に注目し、歴史資料としてのガラスびんからみた近現代の八戸のくらしや社会のうつりかわりを紹介した。また令和4年(2022)は国際連合が定めた国際ガラス年であり、その趣旨に賛同してガラスの持続性に関連する併催イベントを開催するとともに、展示では、近年世界各地で取り組みが進むSDGsとガラスの価値について考える機会とした。また、講演会や当館学芸員によるギャラリートークを実施し、来館者から好評を得た。

◎展示構成

- はじめに ガラスとは何か
- 1 本目 遺跡からみつかったガラスびん
- 2 本目 ガラスが身近になるまで
- 3 本目 なつかしのガラスびん
- 4 本目 命をつなぐガラスびん
- 5 本目 ガラスびんからみえる八戸
- おわりに ガラスびんの現在
～価値の見直しとSDGs～



展示風景

◎特別展併催行事

①特別展講演会

「おいしい！青森のラムネとサイダーの歴史」

日時 11月12日(土) 14:00～16:00

講師 青森県立郷土館

主任学芸主査 増田 公寧 氏

会場 博物館体験学習室

参加者数 10人



特別展講演会

②環境学習会

「八戸のごみとリサイクル

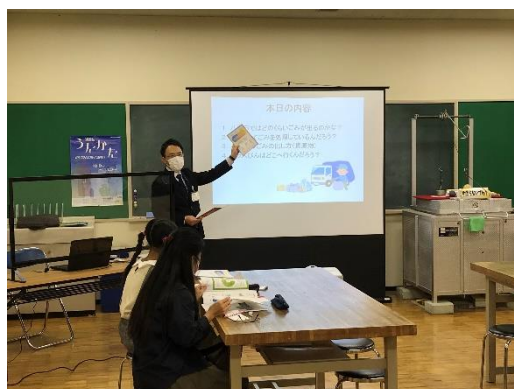
～かえってくるガラスびん～」

日時 10月22日(土) 10:00～11:30

講師 八戸市環境政策課

会場 博物館体験学習室

参加者数 8人



環境学習会

③館外講座

1. 「三島のサイダーびんを見に行こう！」

日時 10月29日(土) 14:00～16:00

会場 八戸製氷冷蔵株式会社

参加者数 10人

2. 「ガラスびんの“その後”を見に行こう！」

日時 11月2日(水) 13:30～15:00

会場 八戸リサイクルプラザ

参加者数 5人



三島のサイダーびんを
見に行こう！

④ギャラリートーク

日時 10月8日(土)、11月3日(木・祝)、
11月19日(土) 各日10:00～／14:00～

講師 当館学芸員

参加者数 延べ25人



ガラスびんの“その後”を
見に行こう！

企画展「新収蔵資料展」

期 間 4月23日(土)～5月22日(日)

入館者数 1,953人／27日(72人／日)

展示資料数 128点

令和3年度に寄贈された考古・歴史・民俗の各分野の新収蔵資料と、八戸市立新井田小学校郷土学習室からの移管資料を展示した。

歴史・民俗分野では、過年度に寄贈されている資料群への追加分となる資料の受入れが多かった。新井田小学校からの移管資料は、主に考古・民俗分野のもので、元々は地域住民から学校へ寄贈された資料である。かつて全国的に設置された「郷土学習室」や「郷土資料室」は、時と共にその運営が難しくなり、活用されずに処分される資料もある中、博物館への移管という形で保存・活用の道が開けた資料といえる。

なお、会期中の5月4日(水祝)にギャラリートークを行った。(参加者6名)



ミニパネル展

「八戸の災害－八戸の大火と消防－」

期 間 9月1日(木)～9月30日(金)

入館者数 951人／28日(33人／日)

展示資料数 32点(パネル20点・実物資料12点)

防災意識の高揚を目的として、毎年、防災月間の9月に併せて開催している。

令和4年度は大正13年に発生した「八戸大火」を中心に、当時の被災状況や防火体制について紹介し、昭和の消防関連資料についても取り上げた。消防関連資料として、八戸の先人・前原寅吉が手掛けた「龍吐水」(八戸市南郷歴史民俗資料館蔵)、明治44年に市内十六日町に配備され、昭和62年に復元された腕用ポンプ車、昭和の消防車に付けられていた八戸の市章などを展示した。

また、本パネル展開催の契機となった東日本大震災については、無形資料展示室にてパネル展示を行い、併せて市内のハザードマップも紹介した。



新春ミニ企画「えと展 - うさぎ -」

期 間 12月3日(土)～1月15日(日)

入館者数 866人／29日 (29人／日)

展示資料数 76点

収蔵資料の中から、令和5年の干支である「うさぎ」に関する資料を紹介した。また、十干十二支や暦に関する資料のほか、ちょうど60年前の同じ干支（癸卯）に市へ寄贈された「今測コレクション」についても紹介し、常設展示資料とは異なる収蔵資料を展示した。

前年度のアンケート結果から、低年齢層にも比較的親しみやすいという効果が期待されたため、今回も通常の解説パネルと併せ、ひらがなを多用した簡易版の解説パネルを配置した。なお、簡易版パネルの方は子どもを主対象としているが、大人が内容を理解する上での補助的な要素にもなっている印象を受ける。

例年通り、休館日の館内をぬいぐるみが探検する併催イベント「うさぎ限定！ぬいぐるみおとまり会」を実施した（参加者 16 人）。令和2年度「えと展ーうしー」から実施しているイベントであるが、毎年申し込みリピーターもあり、認知度は高まっている。



企画展「えんぶり展」

期 間 2月4日(土)～3月12日(日)

入館者数 1,831人／33日 (55人／日)

展示資料数 77点

国重要無形民俗文化財に指定されている、八戸の代表的な郷土芸能「えんぶり」の歴史や内容について、えんぶり烏帽子や衣装等で紹介した。

新型コロナウイルス感染症のため、令和3年度のえんぶり展は中止になったが、その際に展示する予定だった丸元えんぶり組（令和2・3年度寄贈）と、えんぶり奉納順番札（令和3年度寄贈）を中心に展示した。丸元組はかつて八戸市小中野地区に存在したえんぶり組で、消滅した組の貴重な資料であることから、一括して当館に寄贈されることになった。順番札は本来受け取った組が保存するもので、令和3年はえんぶり行事がなかったため、使われることなく3点揃った状態で当館に寄贈されることになった。

また、2月18日・19日にはギャラリートークを行い、計9人の参加があった。





展示風景



展示風景

企画展「ひな人形展」

期 間 2月4日(土)～3月12日(日)
 入館者数 1,831人／33日 (55人／日)
 展示資料数 108点

当館は八戸の商家に伝えられた享保雛、昭和期の古今雛のほか、日本各地の郷土雛・郷土人形を多数収蔵しており。本展ではそれらの人形を紹介した。特に郷土雛・郷土人形は、毎年テーマを変えて展示を行っている。

今回は、山田道子氏寄贈資料より変わり雛と豆人形、郷土玩具コレクションより八戸のくけ毬や山形の御殿毬を取り上げた。また令和5年に寄贈60年を迎える「今淵コレクション」から和鏡50点のほか、御所人形、打掛などを紹介した。

3月3日にはギャラリートークを行い、計3人の参加があった。



展示風景



展示風景

特別展開催歴一覧

回	年度	名 称	分野	入館者数	期 間	日数	人/1日
1	昭和58	南部武士展	歴史	14,672	7月15日～8月14日	28日	524
2	昭和58	えんぶり～豊作への祈り～	民俗	2,213	1月20日～2月21日	28日	79
3	昭和59	～八戸の南画家～雪焦	歴史	6,725	4月25日～6月10日	41日	164
4	昭和59	土偶～縄文人の祈り～	考古	8,158	7月29日～9月24日	75日	108
5	昭和59	学秀仏～ふるさとの仏像～	民俗	3,682	10月20日～12月9日	41日	89
6	昭和59	縄文の美～是川中居遺跡～	考古	2,150	1月10日～2月27日	40日	53
7	昭和59	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,926	3月10日～4月10日	25日	77
8	昭和60	津要和尚～足跡と作品～	民俗	5,399	4月27日～6月9日	35日	154
9	昭和60	東日本の小絵馬～ねがいと祈りの板絵～	民俗	5,383	7月28日～9月23日	49日	109
10	昭和60	縄文時代の馬淵川	考古	2,889	10月10日～12月8日	49日	58
11	昭和60	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,494	3月16日～4月13日	24日	62
12	昭和61	海のくらしと道具	民俗	4,506	4月27日～6月9日	33日	136
13	昭和61	東北の土人形	民俗	5,325	7月27日～9月23日	50日	106
14	昭和61	弥生時代～米づくりの始まる頃～	考古	3,072	10月10日～12月9日	49日	62
15	昭和61	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,162	3月15日～4月12日	24日	48
16	昭和62	奥州道中と参勤交代	歴史	4,692	4月29日～6月7日	32日	146
17	昭和62	南部馬と人々のくらし	民俗	5,876	7月26日～9月15日	44日	133
18	昭和62	青森県の貝塚	考古	1,992	10月10日～11月29日	25日	79
19	昭和62	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,002	3月13日～4月10日	22日	45
20	昭和63	市内神社仏閣秘宝展	歴史	3,881	4月29日～6月5日	28日	138
21	昭和63	縄文の漆工芸	考古	3,171	7月31日～9月4日	30日	105
22	昭和63	郷土刀剣展～八戸藩刀工の系譜～	歴史	2,574	10月9日～11月6日	24日	107
23	昭和63	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,002	3月13日～4月10日	22日	45
24	平成元	八戸俳諧のあゆみ	歴史	3,770	4月29日～6月4日	31日	121
25	平成元	いにしえの東日本～古墳文化をさぐる～	考古	4,270	7月30日～9月3日	30日	142
26	平成元	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,106	3月11日～4月8日	22日	48

27	平成2	ひしぎし展～南部女性の美～	民俗	3,460	4月28日～5月27日	25日	138
28	平成2	縄文人の世界～縄文後期の生活と文化～	考古	3,374	7月28日～9月2日	30日	112
29	平成2	江戸城下町～城と人びと～	歴史	2,980	10月10日～11月25日	37日	80
30	平成2	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,140	3月10日～4月7日	24日	47
31	平成3	描かれた役者たち～松尾コレクション～	歴史	3,766	4月28日～6月2日	30日	125
32	平成3	江戸の古代～むらの人びとのくらし～	考古	4,329	7月28日～9月2日	29日	149
33	平成3	なつかしの江戸～和井田登寄贈作品より～	歴史	3,702	10月10日～11月17日	32日	115
34	平成3	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	542	3月15日～4月5日	18日	30
35	平成4	縄文の美・是川	考古	4,183	4月26日～5月31日	30日	139
36	平成4	江戸のイカ釣～イカの街のルーツを探る～	民俗	3,909	7月26日～9月6日	37日	105
37	平成4	音喜多コレクション	考古	2,220	10月10日～11月15日	30日	74
38	平成4	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	542	3月14日～4月4日	19日	28
39	平成5	伝統の美～ふるさとの文化財～	歴史	4,349	7月14日～8月22日	34日	127
40	平成5	ワラと人々のくらし	民俗	2,686	10月3日～11月7日	30日	89
41	平成5	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,236	3月13日～4月17日	30日	41
42	平成6	ミニチュアでみる世界の台所	民俗	6,087	4月29日～6月5日	30日	202
43	平成6	江戸の漁撈用具	民俗	2,995	7月24日～9月4日	37日	80
44	平成6	中世の風景～よみがえる根城～	考古	7,611	9月25日～11月6日	35日	217
45	平成6	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	1,050	3月12日～4月9日	23日	45
46	平成7	江戸の民芸	民俗	4,121	4月29日～6月4日	30日	137
47	平成7	武人たちの魂～江戸をめぐる南部氏たち～	歴史	6,386	7月23日～9月3日	37日	172
48	平成7	新発見考古速報展	考古	7,496	9月23日～10月15日	18日	416
49	平成7	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	751	3月17日～4月7日	18日	41
50	平成8	マヤ文明の遺産展	歴史	13,015	4月28日～6月2日	30日	433
51	平成8	昭和30・40年頃の暮らしと遊び	民俗	8,496	7月20日～8月25日	32日	265
52	平成8	先人たちの足跡～江戸を掘る～	考古	2,535	10月5日～11月10日	30日	84
53	平成8	新収蔵資料展	考古/歴史/民俗	4,202	3月16日～6月1日	62日	67
54	平成9	風張遺跡の縄文社会	考古	3,529	7月20日～8月24日	31日	113
55	平成9	今淵コレクション ～正太郎・せつ夫妻の世界～	歴史	6,118	9月20日～11月3日	35日	174

56	平成10	子どもの文化史～産育・教育・玩具～	民俗	6,457	7月19日～8月23日	32日	201
57	平成10	武者絵の中の英雄たち	歴史	4,391	9月20日～11月3日	37日	118
58	平成11	青い目の人形～人形が見た昭和の暮らし～	歴史	6,222	7月18日～8月29日	37日	168
59	平成11	草原の国モンゴル ～遊牧民の暮らしと歴史・文化～	歴史	5,432	9月25日～11月7日	37日	146
60	平成12	日本名刀展～その1000年のながれ平安 時代から現代まで～	歴史	5,327	7月16日～8月27日	36日	147
61	平成12	宮廷衣装展～梨本宮家と皇族妃衣装～	歴史	9,518	9月23日～11月5日	38日	250
62	平成13	八戸藩～大名の江戸と国元～	歴史	6,683	7月15日～8月26日	37日	180
63	平成13	切手～ニッポンをふりかえる～	歴史	7,990	9月23日～11月4日	37日	215
64	平成14	トイレ今昔～世界と日本のかわや事情～	民俗	8,208	7月14日～8月25日	37日	221
65	平成14	江戸からくり人形展 ～よみがえるテクノロジー～	歴史	9,637	9月22日～11月4日	39日	247
66	平成15	八戸の俳諧	歴史	3,910	5月11日～6月8日	39日	100
67	平成15	大相撲展～八戸市博物館場所～	民俗	6,543	7月12日～8月24日	39日	167
68	平成16	樺太アイヌ民俗誌～工芸に見る技と匠～	民俗	4,893	7月17日～8月29日	39日	125
69	平成16	南部氏と根城	歴史	6,237	9月25日～11月7日	39日	159
70	平成17	戦争と八戸市民～苦難とともに～	歴史	6,047	7月9日～8月21日	39日	155
71	平成17	忍者展	歴史	12,185	9月23日～11月6日	39日	312
72	平成18	吉田初三郎と八戸	歴史	6,098	7月15日～8月20日	34日	179
73	平成18	美女は生まれる～江戸美人の化粧術～	歴史	4,119	9月23日～11月5日	39日	105
74	平成19	江戸 妖怪物語	歴史	13,735	7月21日～8月26日	33日	416
75	平成19	鉄道展～地域を拓いて線路は続く～	民俗	8,961	9月22日～11月4日	39日	229
76	平成20	学校に行こう～八戸の近代教育～	民俗	4,619	7月19日～8月24日	33日	139
77	平成20	はちのへのお寺さん	歴史	6,505	9月20日～8月24日	33日	166
78	平成21	土偶展～東北の北と南～	考古	11,345	6月13日～7月26日	38日	298
79	平成21	八戸のみなと	歴史	5,177	9月19日～11月8日	47日	110
80	平成22	八戸三社大祭展	歴史	4,000	7月17日～8月29日	39日	102
81	平成22	お酒の文化史	民俗	4,874	9月18日～11月7日	45日	108
82	平成23	昭和の暮らし	民俗	4,129	7月9日～8月21日	44日	93
83	平成23	昭和の家族～絆・きずな～	民俗	5,019	11月5日～12月18日	39日	128

84	平成24	縄文人の一生	考古	3,360	8月 8日～ 9月17日	38日	88
85	平成24	災害と八戸	歴史/民俗	3,730	10月13日～11月25日	39日	95
86	平成25	世界の鳥のおもちゃ	民俗	3,783	7月 6日～ 8月25日	46日	82
87	平成25	三陸～豊かな海の歴史と民俗～	民俗	3,593	9月28日～11月10日	39日	92
88	平成26	八戸と 9 人の藩主	歴史	5,608	7月 5日～ 8月24日	47日	119
89	平成26	幕末明治の浮世絵探訪展	民俗	4,016	9月27日～11月 3日	34日	118
90	平成27	かつて戦争の時代に ～記憶を継承するために～	民俗	3,479	7月11日～ 8月30日	45日	77
91	平成27	八戸フード記～自然・人・食～	民俗	4,160	10月3日～11月15日	39日	106
92	平成28	かっぱ展	民俗	5,420	7月16日～ 8月21日	33日	164
93	平成28	根城のお殿様の手紙	歴史	2,637	10月8日～11月13日	32日	82
94	平成29	キレモノ～八戸市博物館所蔵刀剣資料展～	歴史	4,765	7月 8日～8 月27日	47日	101
95	平成29	米～育てる・食べる・祈る～	考古/歴史/民俗	3,048	10月7日～11月12日	33日	92
96	平成30	エジソンの発明品展	民俗	3,652	7月21日～ 8月26日	34日	107
97	平成30	丹後平古墳群と蝦夷の世界	考古	3,132	10月6日～11月4日	26日	120
98	令和元	八戸90年の歩み	歴史/民俗	4,337	7月13日～ 8月25日	40日	108
99	令和元	クマと生きる ～資料でたどる人と熊～	考古/歴史/民俗	4,706	10月5日～11月17日	38日	123
100	令和2	飢渴の郷土史～八戸ケガジ録～	歴史	2,588	7月 4日～ 8月23日	46日	56
101	令和2	暮らしの中の手仕事	民俗	3,495	10月 3日～11月23日	46日	75
102	令和3	乱世の終焉～根城南部氏と城～	考古/歴史	2,812	7 月10日～ 8月29日	45日	62
103	令和3	今般廃藩之儀～最後の藩主・南部信順～	歴史	4,240	10月 8日～11月23日	46日	92
104	令和4	ナゲモノ拾いから始まった ～ハマの民俗と文化財～	民俗	2,079	7 月 9 日～ 8月28日	45日	46
105	令和 4	透明なうたかた ～ガラスびんに映った 近現代～	考古/歴史/民俗	3,057	10月 8 日～11月23日	39日	78

1－（3）教育普及

【博物館クラブ】

月/日	講座内容	対 象	定 員	参加者	講 師
5/3(火・祝)	かぶとのヒミツ ～戦国武将の紙かぶと作り～	小学生以上	各6組 (2回)	21人	当館学芸員
5/5(木・祝)	赤ちゃん集合！ ～成長記念に粘土で 手形・足形づくり～	乳幼児	各6組 (2回)	35人	当館学芸員
6/11(土)	からくり貯金箱 ～“動く”ってどんなこと？～	小・中学生	10組	25人	木工作家 高橋 みのる 氏
6/18(土)	草木染め ～昔の人はどんな色を 着ていたの？～	小・中学生	10組	14人	天内 みどり 氏
6/25(土)	鉱石の話と宝石せっけん作り	小・中学生	10組	23人	青森県立郷土館
7/17(日)	ガラス工作に挑戦！ ～世界は○△□にあふれてる～	小・中学生	10組	11人	ガラス造形家 石橋 忠三郎 氏
9/ 3(土)	つるの編み方 ～“編む”っていつから？～	小・中学生	10組	9人	当館学芸員
1/ 7(土)	南部風絵に挑戦！ ～筆を使って描いてみよう～	親子・一般	10組	8人	当館学芸員
2/25(土)	貝びな作り ～ハマグリのおひなさまをかざ ろう～	親子・一般	10組	8人	当館学芸員
計 154人					

【おとなの博物館クラブ】 ※対象：高校生以上

◎染色講座「紅花と紫根」

講師：天内 みどり 氏

日時：10月8日(土) 10:00～12:00

定員：10人/参加者：9人

◎資料の取扱方法「掛軸と巻物」

担当：山野学芸員

日時：12月3日(土) 10:00～12:00

定員：6人/参加者：2人

【市民のための歴史講座（博図連携事業）】 テーマ：学びの空間・学校

月/日	演 題	講 師	定 員	参加者
7/2(土)	近世八戸の藩学校	滝尻 侑貴 (八戸市立図書館主査兼学芸員)	50 人	27 人
8/27(土)	庄内藩校・致道館について	菅原 義勝 氏 (致道博物館主任学芸員)	50 人	24 人
12/17(土)	写真資料から見る青森県の学校	中園 裕 氏 (青森県県民生活文化課総括主幹)	50 人	25 人
1/14(土)	青森県の女性教育	北原 かな子 氏 (青森中央学院大学図書館情報センター長)	50 人	19 人
				計 95 人

【八戸城下めぐり】

日時：①5月14日(土) ②10月15日(土)

定員：15人/参加者：①13人 ②8人

【夏休み！寺小屋はちやく】 ※平日のみ

日時：7月20日(火)～8月13日(金)

定員：1日1組/参加者：延べ5組17人

【その他】

◎講師等派遣

月/日	内 容	場 所	講 師
5/19(木)	歴史講座「南部めくら暦」	根岸公民館	古里学芸員
7/ 3(土)	能代市史跡檜山安東氏城館跡調査整備委員会	檜山城跡調査事務所	中村専門員
7/21(木)	高齢者教室「青い目の人形」	湊公民館	古里学芸員
7/30(土)	三戸町歴史講座「三戸代官所」	三戸町中央公民館	中村専門員
9/ 9(金)	史跡聖寿寺館跡発掘調査現場指導	南部町	中村専門員
9/ 9(金)	鷗盟大学「トーチカと青い目の人形」	総合福祉会館	古里学芸員
11/ 3(木)	俳句大会講座「えんぶりと俳句」	デーリー東北新聞社	古里学芸員
11/17(木)	文化財論講義「八戸市の文化財行政の取り組み」	弘前大学	市川学芸員

11/18(金)	能代市史跡檜山安東氏城館跡調査整備委員会	檜山城跡調査事務所	中村専門員
12/17(金)	市民歴史講座「城の跡—中世館の変質—」	二戸市民文化会館	中村専門員
1/20(金)	公民館講座「えんぶりの歴史」	柏崎公民館	古里学芸員
2/ 7(木)	公民館講座「写真で見るなつかしの八戸」	吹上公民館	古里学芸員

◎出前授業

昔の暮らし

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
2/ 7(金)	下長小学校 3 年生	昔の道具の説明・体験	野沢学芸員・山野学芸員
2/15(水)	長者小学校 3 年生	昔の道具の説明・体験	野沢学芸員・山野学芸員
2/16(木)	柏崎小学校 3 年生	昔の道具の説明・体験	野沢学芸員・山野学芸員
2/21(火)	江陽小学校 3 年生	昔の道具の説明・体験	野沢学芸員・山野学芸員
2/22(水)	白山第一小学校 3 年生	昔の道具の説明・体験	野沢学芸員・山野学芸員

えんぶり講座

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
1/31(火)	中居林小学校 6 年生	えんぶりの歴史・内容	古里学芸員
2/14(火)	桔梗野小学校 3 年生	えんぶりの歴史・内容	下村副館長
2/15(水)	白山台小学校 3 年生	えんぶりの歴史・内容	下村副館長
3/ 1(水)	中居林小学校 2 年生	えんぶりの歴史・内容	古里学芸員

◎根城史跡ボランティアガイド養成講座・自主研修

月/日	内 容	場 所	参加者	講 師
4/16(土)	養成講座① 根城南部氏の歴代当主	博物館講義室	8 人	滝尻学芸員 (市立図書館)
4/23(土)	養成講座② 根城の発掘調査	博物館講義室	9 人	船場学芸員 (是川縄文館)

5/7(土)	養成講座③ 根城を歩く	史跡根城の広場	7 人	山野学芸員
10/18(火)	館外研修 (花巻城・高水寺城)	岩手県花巻市 紫波町	22 人	市川学芸員・中村専門員
1/8(日)	ボランティア自主研修① 史跡根城跡の環境整備	博物館体験学習室	15 人	市川学芸員
2/5(日)	ボランティア自主研修② 中世城館のその後	博物館体験学習室	15 人	中村専門員
3/5(日)	ボランティア自主研修③ 新田城跡の発掘調査について	博物館体験学習室	14 人	上ノ山学芸員 (是川縄文館)
延べ 90 人参加				

◎職場体験及びインターンシップ・プログラム

職場体験として市外中学校や高校の受け入れ、インターンシップとして大学生の受け入れを行っている。令和4年度は、博物館実習6人、中学生職場体験4人、高校生校外体験学習10人を受け入れた。

博物館実習

学芸員資格取得に係る実務実習を下記により実施した。

◎受入期間（8月22日を除く）

8月17日(水)～8月24日(水) 7日間

◎実習内容

関連施設見学、資料取扱、資料整理、教育普及活動ほか

◎実習生（各校1名）

弘前学院大学、宮城学院女子大学、駒澤大学、鶴見大学、新潟大学、立教大学（計6名）

1－（4）出版活動

【刊行物】

名 称	規 格	部数	発行年月日
報告書「八戸沿岸の漁撈習俗」改訂再版	B5 判 127 頁 カラー	500 部	2022. 7.09
博物館だより No.63	A3 二つ折 A4 判 白黒	750 部	2022.12. 1

研究紀要 第36号	A4判 60頁 白黒	300部	2023. 3.31
博物館だより No.64	A3二つ折 A4判 白黒	750部	2023. 3.31

【販売出版物一覧】（令和5年3月31日時点）

図 録 名	規 格	価 格	発行年月日
海の暮らしと道具	B5判 70頁 カラー	1,000円	1986. 3.30
掘り起こされた南部氏の居城－根城－	B5判 77頁 カラー	1,000円	1989. 3.31
東日本の小絵馬－ねがいと祈りの板絵－	B5判 62頁 白黒	500円	1985. 7.28
東北の土人形	B5判 66頁 白黒	500円	1986. 7.27
八戸俳諧のあゆみ	B5判 34頁 白黒	200円	1989. 6.10
なつかしの八戸－和井田登寄贈作品より－	A4判 208頁 白黒	2,000円	1991.10.10
八戸のイカ釣	B5判 36頁 白黒	500円	1992. 7.26
音喜多コレクション目録	B5判 96頁 白黒	500円	1992.11.30
伝統の美－ふるさとの文化財－	B5判 56頁 カラー	500円	1993. 7.14
中世の風景	B5判 22頁 白黒	600円	1994. 9.24
八戸の民芸	B5判 18頁 カラー	500円	1995. 4.29
今淵コレクション－正太郎・せつ夫妻の世界－	B5判 32頁 白黒	500円	1997. 9.20
子どもの文化史－産育・育児・教育－	A4判 27頁 カラー	500円	1998. 7.19
武者絵物語－武者絵の中の英雄たち－	A5判 40頁 2色	100円	1998. 9.17
青い目の人形	A4判 34頁 カラー	500円	1999. 7.18
八戸藩－大名の江戸と国元－	A4判 72頁 カラー	1,200円	2001. 7.14
八戸の俳諧	A4判 104頁 カラー/白黒	2,000円	2003. 3.31
大相撲展	A4判 58頁 カラー	500円	2003. 7. 4
南部氏と根城	A4判 72頁 カラー/白黒	2,000円	2004. 9.22
戦争と八戸市民－苦難とともに－	A4判 50頁 カラー	800円	2005. 7. 9

吉田初三郎と八戸	A4 判 64 頁 カラー	1,500 円	2006. 7.15
災害と八戸	A4 判 40 頁 カラー	700 円	2012.10. 5
三陸－豊かな海の歴史と民俗－	A4 判 56 頁 白黒	1,000 円	2013. 9.28
八戸と 9 人の藩主	A5 判 72 頁 カラー/白黒	1,000 円	2014. 6.30
八戸フード記－自然・人・食－	A4 判 88 頁 カラー/白黒	1,000 円	2015.10. 3
かっぱ展	A5 判 80 頁 カラー/白黒	1,000 円	2016. 7.16
絵本 根城の歴史	A4 判 24 頁 カラー	500 円	2016.10. 8
八のへの米	A4 判 16 頁 カラー	500 円	2017.10. 7
八戸の古代	B5 判 44 頁 カラー/白黒	800 円	1991.8.31(初 版) 2018.5.30(第 2 版)
エジソンコレクションガイド	A5 判 42 頁 カラー	100 円	2018. 7.21
丹後平古墳群と蝦夷の世界	A4 判 78 頁 カラー	1,500 円	2018.10.26
なつかしの八戸Ⅱ－和井田登寄贈作品より－	A4 判 82 頁 白黒	1,000 円	2020. 2.14
飢渴の郷土史－八戸ケガジ録－	A4 判 64 頁 カラー	1,500 円	2020. 7. 4
今般廃藩之儀－最後の藩主・南部信順－	A4 判 14 頁 カラー	300 円	2021. 9.30
乱世の終焉－根城南部氏と城－	A4 判 64 頁 カラー	1,500 円	2021.11.15
報告書「八戸沿岸の漁撈習俗」改訂再版	B5 判 127 頁 カラー	1,000 円	2022. 7. 9

1－（5）資料収集・保存

部門別資料点数（令和 5 年 3 月 31 日現在）

部 門	考 古	歴 史	民 俗	総点数
令和 4 年度	3	5	171	179
総点数	7,421	16,088	49,963	73,472

資料寄贈者芳名（敬称略）

資 料 名	点数	寄 贈 者	寄贈年月 日
《考古資料》			
縄文土器一式	3	能登谷 トミ	八戸市
《歴史資料》			
短刀	1	市内個人	八戸市
短刀	1	細越 敬喜	八戸市
聯、写真	3	田見 典子	東京都目黒区
《民俗資料》			
えんぶり道具（小槌）	1	佐々木 光雄	八戸市
八戸えんぶり順番旗	3	長者山新羅神社	八戸市
写真、教科書ほか	25	鴨澤 浩子	八戸市
魚籠、灰皿ほか	18	中崎 順造	八戸市
日章旗	2	岡前 壽子	八戸市
教科書類	42	中田 武夫	八戸市
馬車模型	1	坂本 久美子	八戸市
せんぺい型	9	田村 安博	八戸市
漁具一式	70	山田 毅	八戸市

【収蔵資料保存修理】

◎考古資料保存修理

- ・重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理

◎歴史資料保存修理

- ・県重宝「菊牡丹唐草轡十字紋蒔絵漆器」修復
- ・絵図面補修等作業「上長苗代村耕地整理地区確定図其の一」
- ・刀剣研磨等 刀「濃州住寿命」・短刀「宗重」

1－（6）史跡根城跡環境整備事業

史跡根城跡は、5つの郭と無名の館からなる平城で、建武元年（1334）に南部師行が築城したと伝えられている中世城館である。寛永4年（1627）に遠野（現在の岩手県遠野市）に村替えとなるまでの約300年間、南部氏の居城として使われた。昭和16年12月13日に史跡に指定され、発掘調査結果に基づいて昭和60年度から環境整備事業に着手、平成6年に史跡公園「史跡根城の広場」として共用を開始した。昭和60年度から平成6年度にかけて復原された建物等は、20年以上経過した結果、老朽化や風雨による損傷が著しく、改修及び長寿命化を行い、来場者の安全を確保する必要がある。また、研究成果の蓄積に伴った解説の情報更新をはじめ、多言語化やバリアフリー対応を図り、史跡根城跡のさらなる魅力向上に努める。

平成30年度に「史跡根城跡保存活用計画」が改訂され、令和元年度には「史跡根城跡第二次整備整備基本計画」を策定した。この基本計画に基づき令和2年度に基本設計、令和3年度に実施設計を策定し、環境整備事業を本格化させた。

令和4年度は、①復原建物等改修工事、②注意看板設置工事、③防災設備改修実施設計、④本丸主殿耐震診断、⑤大銀杏樹根調査、⑥会議開催等の事業を推進した。令和4年度の関連会議・指導の開催回数は、整備活用検討委員会2回、主殿展示改修ワーキング会議2回、整備活用に係るワーキング会議2回、整備活用に係る現地指導2回である。

◎復原建物等改修工事

本丸北門、板塀2箇所、納屋三和土の改修工事を行った。各種木工事では使用する木材への樹脂含浸、防腐剤塗布、柱地際への銅板巻きなどを行い、長寿命化対策とした。なお、納屋三和土の改修は、三和土を取り除いたところ、柱9本のうち8本が土中で腐朽していることが判明したため、施工業者・関係課・文化庁と協議し、年度内の完成を断念して倒壊防止及び進入禁止措置を講じて終了することとなった。



◎注意・禁止事項看板設置工事

広場内の注意・禁止事項の周知を目的とし、多目的の広場付近に2基の注意・禁止事項看板を設置した。事項表示の多言語化を検討したが、文字情報が膨大になることから、一目でわかるよう禁止事項のアイコンを掲載し、パネル面のみやすさを工夫した。



◎史跡根城跡防災設備実施設計

第2次整備基本計画に基づき、根城跡本丸の防災設備改修に関する実施設計を策定した。策定にあたっては業務委託を行い、市建築指導課監督の下、整備活用検討委員会及び文化庁からの意見と指導を踏まえながら推進した。設計では、屋内消火栓設備、防火水槽、電気・機械設備等の更新について、長期・短期でのコストを考慮しつつ、機能向上を図るよう精査した。

◎本丸主殿耐震診断

復原されている主殿の現有耐力の把握と、耐震改修工事案の作成を目的に耐震診断を行った。実施にあたっては業務委託を行い、市建築指導課監督の下、整備活用検討委員会及び文化庁からの意見と指導を踏まえながら推進した。別途、木造古建築の改修工事に実績をもつ公益財団法人文化財建造物保存技術協会に診断手法や改修案作成に関する技術指導を委託した。

◎史跡根城跡整備活用検討委員会

史跡根城跡の適切な保存及び活用の推進を図るため、平成30年から設置。

委員は、文化財等の分野において専門的知識を有する者及び根城地区の代表者で構成し、6名を委嘱している。

委員任期は2年としており、委嘱期間は令和4年7月1日から令和6年6月30日までとなっている。

氏 名	所 属 等	分 野
委 員 長 工藤 竹久	八戸市文化財審議委員	考古学
副委員長 北野 博司	東北芸術工科大学 教授	史跡整備
熊谷 隆次	八戸市文化財審議委員	中世史
倉原 宗孝	岩手県立大学 教授	都市計画
宮野 則彦	日本大学 非常勤講師	木質資源学
石橋 充志	根城地区連合町内会 会長	地区代表

○令和4年度 第1回会議

日程：令和4年9月30日

内容：(1) 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

(2) 史跡根城跡防災設備改修実施設計について

(3) その他

○令和4年度 第2回会議

日程：令和5年2月24日

内容：(1) 令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について
(2) 史跡根城跡防災設備改修実施設計について
(3) 史跡根城跡本丸主殿耐震診断について
(4) 史跡根城跡環境整備事業のスケジュールについて
(5) その他

◎関連会議

○主殿展示改修検討ワーキング会議

第1回会議 令和4年9月9日

第2回会議 令和5年1月7日

○史跡根城跡活用ワーキング会議

第1回会議 令和5年3月9日

内容：史跡根城の広場の樹木の保存と活用

第2回会議 令和5年3月16日

内容：史跡根城の広場及び薬草園における樹木・薬草の維持管理

○整備活用に係る指導

令和4年6月23～25日 主殿展示改修に係る出土品整理指導①

令和4年11月4～6日 主殿展示改修に係る出土品整理指導②

◎本丸大銀杏の樹勢回復に向けた樹根調査

史跡根城跡本丸内に築城当初からあったとされる推定樹齢 650 年の大銀杏があり、根城のシンボルとして広く市民に知られている。近年、大銀杏の樹勢の衰弱化が指摘されており、大銀杏をこれからも維持していくため、樹勢回復に向けた調査を業務委託で行った。

樹木医による根系及び土壌、周辺環境に関する調査の結果、大銀杏が根付く土壌の段階的な改良が必要であることがわかった。具体的な対策方法が提案された。



◎青森大学共同研究

史跡根城の広場内で公開している薬草園のより良い管理・活用を目指し、青森大学薬学部との共同研究を令和3年度から行っている。研究期間は3ヶ年であり、薬草園内の植栽リスト・マップ作りや、活用メニューの検討などを行う。令和4年度は活用メニューの開発と実践として、ワークショップ「七味唐辛子づくり」を開催し、参加者から好評を得た。

○青森大学ワークショップ

「七味唐辛子づくり」

日程：令和4年4月29日

講師：小松一氏（青森大学薬学部 教授）

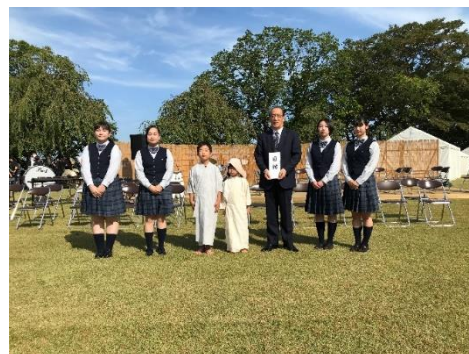
青森大学薬学部 学生

参加者：9人（定員10人）



◎中世衣装復元製作 with 千葉高2022

史跡根城の広場では、安土桃山時代の建物を復元した本丸主殿内で、中世装束の着用体験を実施している。当初は鎧（大人用1・子ども用2）、小袖と打掛（大人用・上流女性）を体験に用いていたが、安土桃山時代の根城に関する理解をより深めてもらうことを目的とし、令和元年度から市内の千葉学園高等学校と連携して復元衣装の製作を行っている。



令和4年度は、史跡根城の広場のクルミとタラノキを使って木綿の布を染色し、子ども用（小学校低学年向け）の小袖を2着制作した。なお、制作は同校生活文化科のご協力により、同科3年生の生徒4名が夏休みを利用して行った。また、制作にあたり、立正大学文学部教授の佐多芳彦氏（有職故実）からの御指導も得た。

完成した小袖は、10月1日に史跡根城の広場で開催された第27回史跡根城まつりのオープニングイベントでお披露目と贈呈式が行われた。

○制作内容

子供用小袖 2枚

*材料：平織りの綿布

*復元型紙：『時代衣装の縫い方』及び『戦国ファッション図鑑』を参考に制作



2. 南郷歴史民俗資料館

今年度は特別展「ペーパーアートで見る昭和の情景」、ミニコレクション展「米」を開催した。特別展「ペーパーアートで見る昭和の情景」では、ペーパーアーティスト・太田隆司氏の作品と当館の資料により、人びとの心に残る昭和の情景をたどり、昭和の文化やその魅力を紹介した。ミニコレクション展「米」では、当館が所蔵する「米」にまつわる資料を紹介することを目的に、田下駄やイタヤ細工の箕などの農具や、おひつ、茶碗といった食器類を展示した。

教育普及活動としては、南郷地区の文化財を巡る館外講座や、あそびを通して親子で文化を学べる「なんごうあそびのひろば」、しめ飾りづくりの体験講座を開催した。

その他、民俗分野の資料寄贈を受けた。

2-（1） 常設展

【戦争と八戸】

本土決戦の想定地であった島守地区に築かれたトーチカを、模型で再現したコーナーを設けるとともに、戦争関係の資料を展示し、戦争と八戸について紹介する。

【青い目の人形「メリーちゃん」】

実物の展示と、映像により紹介・解説する。

【昭和のくらし】

昭和の町並みとしてタバコ屋、玩具屋、本屋（貸本）といった商店を再現し、板塀・トタン塀に設置したフォトフレームに、戦後の八戸の情景を写し出して、なつかしい昭和の暮らしの情景を紹介する。

【懐かしの道具】

主に昭和30年～40年代当時の電化製品や日用品を展示し、戦後に大きく変化した生活文化について紹介する。また「昭和40年代の居間」のコーナーには、昔のテレビを活用したモニターを設置して、昭和の南郷地区を紹介するビデオを映写している。



展示室

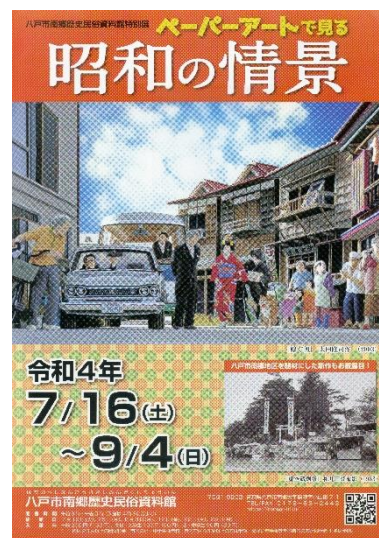


展示室

2- (2) 特別展・企画展

特別展「ペーパーアートで見る昭和の情景」

期 間	7月16日(土)～9月4日(日)
入館者数	1,154人/45日 (25.6人/日)
展示資料数	70点
印刷物	ポスター (B2判/片面カラー) 600枚 リーフレット (A4判/両面カラー) 40,000枚 招待券 (7×19cm/表カラー、裏モノクロ) 600枚
図録頒布	『紙で作るリアル風景 紙技、その技術を紐解く』 太田隆司著 出版：ホビージャパン(令和2年)
	10部



紙を素材にリアルな風景を描き出すペーパーアーティスト・太田隆司(おおた たかし)氏の作品と、当館の所蔵資料を合わせて展示し、今なお人びとの心に残る昭和の情景をたどるという趣旨で開催した。戦後から立ち上がり豊かな暮らしを手に入れた、その時代の活力までも再現した太田氏の作品を通して、昭和の文化やその魅力を紹介した。さらに、本展のために太田氏が制作した、南郷地区を題材とする新作も展示した。

会期中は50歳代から60歳代の世代を中心に、多くの家族連れが来館した。緻密で躍動感に満ちたペーパーアートを鑑賞した来館者は、懐かしさを抱くとともに、自分の記憶にある昭和の時代を実感した様子であった。

また、併催行事のギャラリートークでは、作者の太田氏自身から作品の見どころ、制作した背景などを解説していただき、体験教室では、太田氏が用意された教材を使用して、展示されているペーパーアートと同様の技法によるメッセージカードや小型の作品を、太田氏の直接指導により製作した。いずれの行事とも、参加者の満足度は高かったようであった。そして当館所蔵の「ユニモグ消防車」の特別公開も実施し、多くの方々にご覧いただいた。

その他、太田氏が動画サイト・YouTubeにアップした解説動画を、来館者がスマートフォンでQRコードを読み込み、アクセスしてご覧いただくという趣向は、来館者から好評であった。

昨年度の特別展は、新型コロナウイルス感染症予防のための休館や併催行事の中止、延期により、入館者数が少なかったが、今回は昨年度比で入館者が5割増しとなり、コロナ禍以前の状況へと回復する兆しが見えてきた印象である。



新作「歴史ワンダーワールド
福一満虚空蔵菩薩堂〜こくぞうさん〜」
太田隆司氏作(2022)
(撮影：フォトグラファー・逸見 祥希氏)



展示風景



展示風景

◎特別展併催行事

①体験教室

「3D メッセージカードを作ろう！」

日時 7月23日(土) 14:00～15:30

講師 ペーパーアーティスト・太田 隆司 氏

会場 八戸市島守市民コミュニティセンター 2階会議室

参加者数 14人

「ペーパーアートで犬を作ろう！」

日時 8月6日(土) 14:00～15:30

講師 ペーパーアーティスト・太田 隆司 氏

会場 八戸市島守市民コミュニティセンター 1階大ホール

参加者数 16人

②ギャラリートーク

日時 7月18日(月・祝)・9月4日(日)

各日 11:00～11:30/14:00～14:30

講師 ペーパーアーティスト・太田 隆司 氏

会場 八戸市南郷歴史民俗資料館 展示室F・特別展示室

参加者数 延べ22人

③「ユニモグ消防車」特別展示

内容 当館所蔵のメルセデス・ベンツ社ユニモグ消防車を公開展示。

※昭和48年～平成13年に八戸消防署南郷分遣所で使用された消防車

日時 会期中日曜・祝日

10:00～12:00/13:00～15:00

会場 南郷歴史民俗資料館 車庫

ミニコレクション展「米」

期 間 10月8日(土)～3月19日(日)
 前期：10月8日(土)～12月25日(日)
 後期：1月7日(土)～3月19日(日)
 展示一部入替：1月5日(木)～1月6日(金)
 ※期間中、特別展示室のみ閉室
 入館者数 前期 348 人/後期 109 人
 計 457 人/131 日 (4 人/日)
 展示資料数 前期 43 点/後期 46 点



昭和 55 年（1980）旧南郷村の郷土資料館として開館した南郷歴史民俗資料館は、南郷地区をはじめ八戸市や近隣市町村にゆかりの民俗資料を約 1 万点収蔵している。ミニコレクション展では、館蔵資料の中からテーマごとに関連資料を展示する。今回は「米」をテーマに、「食べる」「育てる」「祈る」の括りで農具、食器類などを展示した。



展示風景



展示風景

2－（3）教育普及

【民俗講座】

月/日	講座内容	定員	参加者	講師
5/13(金)	南郷一周めぐり	10 人	10 人	当館学芸員
6/ 3(金)	南郷わき水めぐり	10 人	10 人	当館学芸員
7/ 1(金)	島守四十八社めぐり	10 人	10 人	当館学芸員
11/ 1(火)	南郷文化財めぐり	10 人	10 人	当館学芸員
12/ 4(日)	しめ飾りづくり	10 人	9 人	滝沢力チ氏
延べ 49 人参加				

【なんごうあそびのひろば】 場所：島守コミュニティセンター

月/日	講座内容	対象	定員	参加者	講 師
5/29(日)	伝統の柄を楽しみながら ヨーヨーお手玉づくり	親子	10組	8人	いちゃりば・ おはな 松川 美紀子 氏
6/19(日)	親子でけん玉教室	親子	10組	18人	エイトスパイクス 鹿糠 駿平 氏
10/ 9(日)	秋色をあそぶインクアート ー南郷のものがたりー	親子	5組	11人	Feel 浅川 ふさこ 氏
11/ 3(木・祝)	くるくる巻いてつくる ペーパービーズ	親子	10組	15人	Lien 長塚 佳子 氏
延べ 52人参加					

◎講師派遣

月/日	内 容	場 所	講 師
5/17 (火)	南郷公民館歴史教室 「南郷に残された戦争の爪痕」	島守コミュニティセンター	中尻学芸員
12/15(木)	歴史講座 「八戸の映画館と看板絵師」	根岸公民館	中尻学芸員
3/ 3(金)	「メリーちゃんとのひな祭り会」	島守小学校	中尻学芸員

◎出前授業

月/日	学校名・学年	内 容	講 師
12/14 (水)	島守小学校 3・4年生	島守四十八社	中尻学芸員

2－（４）資料収集・保存

部門別資料点数（令和５年３月３１日現在）

部 門	考 古	歴 史	民 俗	総点数
令和４年度	0	0	141	141
総点数	1,822	5,905	11,068	18,795

資料寄贈者芳名（敬称略）

資 料 名	点数	寄 贈 者		寄贈年月日
《民俗資料》				
枕	1	釜谷 正昭	八戸市	2022.12.10
加湿器 等	71	鎌田 幹雄	八戸市	2022.12.16
やな	1	上野 眞澄	八戸市	2022.12.17
ざる	2	本吉 喜勢子	八戸市	2022.12.21
ラジオ	1	榊 徳太郎	八戸市	2022.12.24
ペーパーアート「歴史ワンダーランド 福一満虚空蔵菩薩堂〜こくぞうさん〜」（太田隆司 作）	1	個人	八戸市	2023. 1. 4
弁当箱 等	36	佐々木 弘	八戸市	2023. 1.24
日露戦争 軍国彰勲録	1	長瀬 和江	八戸市	2023. 2.22
皿	2	岡前 壽子	八戸市	2023. 2.23
館内表示板(八戸フォーラム) 等	24	長澤 裕二	八戸市	2023. 2.28
鯨骨と鯨ひげで作られた帆船模型	1	内沢 きぬえ	八戸市	2023. 3. 7

Ⅱ 管理運営概要

1. 博物館

1-(1) 日記抄

年.月.日	事 項
令和 4. 4. 6	城の日記念行事
10	根城史跡ボランティアガイド総会 出席：小保内館長・市川学芸員 根城史跡ボランティアガイド出発式 出席：小保内館長・市川学芸員
13	資料調査対応：遠野市立博物館 担当：山野学芸員
14	資料調査：階上町 担当：野沢学芸員・山野学芸員
16	根城史跡ボランティアガイド養成講座①「根城南部氏の歴代当主」(8人) 講師：八戸市立図書館 滝尻学芸員 担当：市川学芸員
21	青森放送撮影：広場 担当：市川学芸員
23	企画展「新収蔵資料展」開催(～5/22) 根城史跡ボランティアガイド養成講座②「根城の発掘調査」(9人) 講師：是川縄文館 船場学芸員 担当：市川学芸員
24	史跡根城さくらまつり(根城の広場) 広場・博物館無料開放(606人) 見学：クラブツーリズム
29	青森大学ワークショップ(七味唐辛子作り)(19人) 担当：市川学芸員 取材：青森放送(七味唐辛子作り) 担当：市川学芸員
5. 1	鎧と小袖姿で記念撮影(～5日)(根城の広場)見学：八戸工業大学(5人)
2	見学：明治小学校4年生(17人) 担当：山野学芸員
3	博物館クラブ「かぶとのヒミツ」(21人)
4	取材：デーリー東北(新収蔵資料展・マグネットステッカー) 担当：山野学芸員 企画展ギャラリートーク 担当：山野学芸員
5	博物館クラブ「赤ちゃん集合」(35人) 担当：山野学芸員 取材：青森放送(手形・足形作り) 取材：デーリー東北(新収蔵資料展)
7	根城史跡ボランティアガイド養成講座③「根城を歩く」(7人) 担当：市川学芸員・山野学芸員
12	資料調査：櫛引遺跡出土品(青森県埋蔵文化財調査センター) 担当：小保内館長・市川学芸員

-
- 見学：上市川小学校 6 年生(17 人) 担当：山野学芸員
- 13 見学：八幡平市立寺田小学校 6 年生(19 人) 担当：山野学芸員
- 14 館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」(13 人)
担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 15 資料貸出対応：元興寺文化財研究所 担当：市川学芸員
- 17 資料調査：岩手県立博物館 担当：市川学芸員・山野学芸員
- 18 「国際博物館の日」 博物館無料開放(74 人)
- 19 講師派遣：根岸公民館講座 担当：古里学芸員
- 22 根城記念祭(根城の広場) 広場・博物館無料開放(113 人)
- 24 浜小屋学習 大久喜小学校 5・6 年生(4 人)
- 25 資料調査対応：新潟県 渡邊氏(2 人) 担当：市川学芸員
文化庁視察 担当：市川学芸員
見学：クラブツーリズム(15 人)
- 6.2 資料調査対応：群馬県立歴史博物館 担当：市川学芸員
見学：湊中学校 2 年生 (5 人) 広場自由見学
- 6 見学：長者幼稚園年長組(27 人)
- 9 資料貸出対応：吉田生物研究所 重要文化財丹後平古墳群保存修理
担当：市川学芸員
資料借用：階上町立歴史民俗資料館 担当：山野学芸員
- 10 資料借用：八戸市立図書館・三沢市六川目活動センター 担当：山野学芸員
- 11 博物館クラブ「からくり貯金箱」(25 人)講師：木工作家 高橋みのる氏
担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 14 資料貸出対応：遠野市立博物館 担当：山野学芸員
- 18 博物館クラブ「草木染め」(14 人) 講師：天内みどり氏
担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 22 視察：飛騨市教育委員会 担当：市川学芸員・中村専門員
見学：三沢市立おおぞら小学校 6 年生 (15 人) 担当：市川学芸員・山野学芸員
見学：クラブツーリズム(13 人) 自由見学
- 24 見学：白鷗小学校 3 年生(37 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 25 博物館クラブ「鉱石の話と宝石せっけん作り」(23 人) 講師：青森県立郷土館
担当：野沢学芸員
- 28 第 1 回博物館協議会
- 29 資料調査・資料借用：岩手県立博物館・盛岡市遺跡の学び館
担当：小保内館長・市川学芸員
- 30 見学：北稜中学校 2 年生(21 人) 自由見学
見学：田子小学校 6 年生(27 人) 担当：野沢学芸員
- 7.2 市民のための歴史講座①「近世八戸の藩学校」(27 人)

-
- 講師：八戸市立図書館 滝尻 侑貴 担当：山野学芸員
- 5 見学：新井田小学校 3 年生(109 人)
担当：市川学芸員・野沢学芸員・山野学芸員
- 7 資料貸出対応：是川縄文館 担当：市川学芸員
- 8 特別展内覧会(4 人) 担当：山野学芸員
- 9 夏季特別展「ナゲモノ拾いから始まったーハマの民俗と文化財ー」開催
(~8/28)
オープニングイベント(29 人)
特別展講演会①「さがせ！浜小屋のひみつ」(10 人)
講師：大久喜小学校 5・6 年生のみなさん 担当：小保内館長・山野学芸員
- 10 特別展併催体験学習会「しらべて伝えるー博物館の展示に挑戦」(2 人)
担当：山野学芸員
- 12 見学：吹上小学校 3 年生(79 人)自由見学
資料調査：内藤記念くすり博物館 担当：市川学芸員・山野学芸員
- 13 丹後平古墳出土品修理事前調査 吉田生物研究所 担当：市川学芸員
- 14 見学：桔梗野小学校 3 年生 (47 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
見学：東中学校 1 年生 (4 人) 自由見学
文化庁資料調査：櫛引遺跡出土品 ~15 日 今井調査官 担当：市川学芸員
- 15 見学：種差小学校 5・6 年生 (7 人) 担当：山野学芸員
- 16 小中学生のための城歩き講座「三戸城」 担当：市川学芸員・中村専門員
- 17 博物館クラブ「ガラス工作に挑戦」(11 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 18 特別公開①「浜小屋と漁撈用具」(12 人) 担当：山野学芸員
- 21 資料調査対応：國學院大學学生(2 人) 担当：市川学芸員
講師派遣：湊公民館講座 担当：古里学芸員
- 22 資料調査対応：個人 担当：野沢学芸員
- 23 小中学生のための城歩き講座「根城」(14 人) 担当：市川学芸員・中村専門員
特別展ギャラリートーク①(1 人) 担当：山野学芸員
特別展ギャラリートーク②(0 人) 担当：山野学芸員
- 26 寺子屋はちはく「義経について」(4 人) 担当：山野学芸員
- 28 視察：天草市教育委員会 担当：市川学芸員・中村専門員
千葉学園高校打ち合わせ(草木染め) 担当：市川学芸員・山野学芸員
資料調査対応：東京都立大学 斎野氏 担当：市川学芸員
- 29 文化庁資料調査：櫛引遺跡出土品 原田・横須賀調査官 担当：市川学芸員
寺子屋はちはく「日本刀のヒミツ」(5 人) 担当：山野学芸員
資料調査：八戸製氷冷蔵(株) 担当：市川学芸員・山野学芸員
- 30 特別展ギャラリートーク③(0 人) 担当：山野学芸員
特別展ギャラリートーク④(5 人) 担当：山野学芸員

-
- 8.4 寺子屋はちく「日本刀のひみつ」(4人) 担当:山野学芸員
見学:江南小学校(9人) 担当:山野学芸員
- 6 特別展ギャラリートーク⑤(1人) 担当:山野学芸員
特別展ギャラリートーク⑥(2人) 担当:山野学芸員
- 7 特別展併催体験学習会②(0人)
- 9 寺子屋はちく「博物館のミカタ」(2人) 担当:山野学芸員
- 10 寺子屋はちく「むかしのくらし」(2人) 担当:野沢学芸員
特別展資料調査:つがる市・弘前大学 担当:市川学芸員・山野学芸員
- 11 特別公開②「浜小屋と漁撈用具」大久喜(5人) 担当:山野学芸員
- 13 特別展講演会②:「留萌のニシン漁撈具の現状と課題」(4人)
講師:留萌市教育委員会生涯学習課 福士廣志氏
担当:山野学芸員 YouTube「八戸市広報チャンネル」にて配信
- 17 博物館実習(6人 ~24日) 担当:山野学芸員
- 20 特別展ギャラリートーク⑦(1人) 担当:山野学芸員
特別展ギャラリートーク⑧(3人) 担当:山野学芸員
- 22 特別展資料調査:青森県立郷土館 担当:市川学芸員・山野学芸員
- 25 資料調査対応:三内丸山遺跡センター 高橋氏 担当:市川学芸員
- 26 見学:南海国際旅行(21人) 自由見学
特別展資料調査:是川縄文館 担当:市川学芸員
- 27 市民のための歴史講座②「庄内藩校・致道館について」(24人)
講師:致道博物館 主任学芸員 菅原義勝氏 担当:野沢学芸員
- 28 資料調査対応:是川縄文館 宇部氏 担当:市川学芸員
- 30 資料調査対応:五戸町教育委員会(村本氏) 担当:古里学芸員
- 31 見学:はっち(2名) 担当:古里学芸員
- 9.1 ミニパネル展「八戸の災害」開催(~9/30)
資料調査対応:東工大 福留氏 ~2日 担当:野沢学芸員
資料撮影対応:香月園 橋本氏 担当:野沢学芸員
見学:クラブツーリズム(10人) 自由見学
資料返却:階上町立歴史民俗資料館 担当:山野学芸員
- 2 資料返却:三沢市六川目活動センター・八戸市立図書館 担当:山野学芸員
- 6 グッジョブ:市川中学校2学年(2人 ~9日) 担当:山野学芸員
資料調査対応:東京都立大学 斎野氏 担当:市川学芸員
見学:根城小学校6年生(93人) 自由見学
- 7 資料返却対応:遠野市立博物館 担当:山野学芸員
- 8 見学:鮫中学校1年生(11人) 自由見学
見学:豊崎中学校1年生(5人) 自由見学
見学:盛岡先人記念館ツアー対応(28人) 担当:野沢学芸員

-
- 浜小屋学習：大久喜小学校 1・2 年生(9 人) 担当：古里学芸員
- 9 講師派遣：鷗盟大学 1 年生 担当：古里学芸員
- 第 1 回史跡根城跡展示改修ワーキング会議
- 担当：小保内館長・市川学芸員・中村専門員
- 取材：九戸政実武将隊 二戸地域振興センター 担当：市川学芸員
- 10 特別展資料調査：石橋ガラス工房 担当：小保内館長・市川学芸員
- 11 見学：はっち・アーティスト滞在事業(2 人) 担当：山野学芸員
- 13 取材：八戸テレビ(八戸の災害展) 担当：山野学芸員
- 見学：城北小学校 6 年生(76 人) 自由見学
- 資料調査対応：名古屋大学学生 担当：古里学芸員
- 15 浜小屋学習：大久喜小学校 3・4 年生 (11 人) 担当：山野学芸員
- 資料調査対応：是川縄文館 担当：市川学芸員
- 16 秋季特別展資料借用：岩手県立博物館他 担当：市川学芸員
- 見学：湊小学校 3 年生(29 人) 担当：野沢学芸員
- 見学：赤保内小学校 6 年生(36 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 17 特別展資料借用：内藤記念くすり博物館 担当：山野学芸員
- 18 資料調査対応：是川縄文館 宇部氏 担当 市川学芸員
- 21 特別展資料借用：はっち 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 22 資料調査対応：一戸町 菅野氏(2 人) 担当：市川学芸員
- 資料貸出対応：群馬県立歴史博物館 担当：市川学芸員
- 26 特別展資料借用：つがる市ほか 担当：市川学芸員・山野学芸員
- 27 特別展資料借用：是川縄文館・南郷歴史民俗資料館 担当：市川学芸員
- 特別展資料借用：リサイクルプラザ 担当：市川学芸員・山野学芸員
- 28 見学：西遊旅行(7 人) 担当：受付
- 見学：第一養護学校 5・6 年生(5 人) 自由見学
- 29 取材：BeFM (秋季特別展) 担当：市川学芸員
- 資料貸出対応：是川縄文館 担当：市川学芸員
- 見学：ほうりん保育園(37 人) 担当：山野学芸員・野沢学芸員
- 見学：桔梗野小学校 4 年生(47 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 30 第 1 回史跡根城跡整備活用検討委員会 担当：小保内館長・市川学芸員
- 見学：鷗盟大学(20 人) 担当：山野学芸員・古里学芸員
- 見学：根岸小学校 5 年生(69 人) 自由見学
- 見学：日本トラベラーズ(7 人) 担当：受付
- 資料貸出対応：一戸町 担当：市川学芸員
- 資料返却対応：岩手県立博物館 担当：市川学芸員
- 資料借用：八戸市立図書館 担当：山野学芸員
- 10.1 史跡根城まつり(無料開放)

-
- 5 グッジョブ：三条中学校(2人 ～6日) 担当：山野学芸員
 - 6 資料調査対応：南部菱刺しの会 担当：下村副館長
 - 8 秋季特別展「透明なうたかたーガラスびんに映った近現代ー」開催（～11/23）
 特別展ギャラリートーク①（1人） 担当：市川学芸員
 特別展ギャラリートーク②（2人） 担当：市川学芸員
 取材：デーリー東北(秋季特別展) 担当：市川学芸員
 おとなの博物館クラブ染色講座 「紅花と紫根」(9人) 講師：天内みどり氏
 担当：山野学芸員
 見学：弘前観光ボランティアの会(24人) 担当：受付
 撮影：岩手めんこいテレビ(根城) 担当 市川学芸員
 - 11 見学：第三中学校1年生(19人) 担当：山野学芸員
 - 12 見学：八戸東高校2年生(9人) 担当：山野学芸員
 見学：五戸町立上市川小学校3・4年生(27人) 担当：山野学芸員
 - 13 見学：鷗盟大学(24人) 担当：山野学芸員・古里学芸員
 - 14 見学：みどり幼稚園(22人)
 視察：長野県富士見町議会文教委員（6人） 担当：小保内館長
 館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」(8人)
 - 15 担当：野沢学芸員・山野学芸員
 見学：七戸町商工会女性部(7人) 自由見学
 - 16 見学：慈恵会(12人) 担当：受付
 根城史跡ボランティアガイド館外研修 花巻市・紫波町
 - 18 担当：市川学芸員・中村専門員
 見学：五戸町社会福祉協議会(20人) 自由見学
 - 19 見学：五戸町立切谷内小学校5・6年生(16人) 担当：山野学芸員
 - 21 特別展環境学習会：「八戸のごみとリサイクルーかえってくるガラスびんー」
 22 (8人) 講師：八戸市環境政策課 中村 裕之 担当：山野学芸員
 見学：花巻市百姓一揆研究会（17人）
 見学：多賀台小学校6年生(93人) 担当：野沢学芸員
 - 25 見学：階上小学校3・4年生(3人) 担当：山野学芸員
 見学：青潮小学校3年生(95人) 自由見学
 - 27 見学：城北小学校3年生(64人) 自由見学
 - 28 特別展館外講座①「三島サイダーびんを見に行こう！」(10人)
 - 29 担当：市川学芸員・山野学芸員
 見学：江南小学校なかよしウォークラリー(120人) 自由見学
 - 11.1 見学：階上町立道仏小学校3年生(20人) 担当：野沢学芸員・古里学芸員
 - 2 特別展館外講座②「ガラスびん“その後”を見に行こう！」(5人)
 担当：市川学芸員

-
- 3 文化の日無料開放 (352 人)
 特別展ギャラリートーク③ (3 人) 担当 市川学芸員
 特別展ギャラリートーク④ (6 人) 担当 市川学芸員
 調査報告会「糠塚不動尊について」(長者公民館)(12 人)
 担当: 野沢学芸員・山野学芸員
 講師派遣: デーリー東北講演会 担当: 古里学芸員
 - 4 特別展資料調査: 墨田区・横須賀市 担当: 山野学芸員
 - 5 イチョウ WeeK! (~13 日)
 - 8 見学: 青森県立青森聾学校中等部 2 年生(4 人) 担当: 山野学芸員
 - 10 見学: ミューズ保育園(37 人) 自由見学
 - 11 見学: 柏崎小学校 6 年生 (87 人) 担当: 市川学芸員・野沢学芸員
 - 12 特別展併催講演会「おいしい! 青森のラムネとサイダーの歴史」(10 人)
 講師: 青森県立郷土館 増田 公寧氏 担当: 市川学芸員
 - 13 見学: ビーエス観光(8 人) 自由見学
 - 14 撮影: 博物館内 九戸政実武将隊 二戸地域振興センター
 担当: 市川学芸員
 - 16 視察: 三八地域県民局(15 人) 担当: 市川学芸員
 取材: 朝日新聞 (重文指定) 担当: 市川学芸員
 取材: 青森放送 (重文指定) 担当: 市川学芸員
 - 17 見学: 二戸中央コミュニティーセンター(39 人) 担当: 中村専門員
 - 18 見学: 大久喜小学校 4 年生(5 人) 担当: 野沢学芸員
 - 19 特別展ギャラリートーク⑤(2 人) 担当: 市川学芸員
 特別展ギャラリートーク⑥(11 人) 担当: 市川学芸員
 - 27 特別展資料返却: 内藤記念くすり博物館 担当: 市川学芸員
 - 30 重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理中間検査 吉田生物研究所
 担当: 市川学芸員
 - 12.1 見学: 桔梗野小学校 5 年生(8 人) 担当: 野沢学芸員
 見学: 三戸町議会民生商工常任委員会(8 人) 自由見学
 - 2 寄付に対する感謝状贈呈式(根城史跡保存会)
 担当: 小保内館長・市川学芸員・野沢学芸員
 特別展資料返却: リサイクルプラザ 担当: 市川学芸員
 特別展資料返却: 是川縄文館 担当: 市川学芸員
 - 3 新春ミニ企画展「えと展ーうさぎー」開催(~1/15)
 おとなの博物館クラブ「資料の取扱方法ー掛軸と巻物ー」(2 人)
 担当: 山野学芸員
 - 5 特別展資料返却: 石橋ガラス工房 担当: 市川学芸員
 - 6 特別展資料返却: 岩手県立博物館・盛岡市遺跡の学び館 担当: 市川学芸員

-
- 6 取材：BeFM(えと展) 担当：山野学芸員
 - 7 資料返却対応：一戸町教育委員会 担当：市川学芸員
資料返却対応：群馬県立歴史博物館 担当：市川学芸員
取材：NHK(えと展) 担当：山野学芸員
 - 8 見学：明治小学校3年生(19人) 担当：山野学芸員
 - 9 見学：根岸小学校3年生(56人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
見学：おいらせ赤十字奉仕団(60人) 担当：野沢学芸員
 - 12 えと展併催企画「ぬいぐるみおとまり会」 担当：山野学芸員
 - 14 取材：東奥日報(えと展) 担当：山野学芸員
資料返却対応：是川縄文館 担当：市川学芸員
見学：江陽小学校6年生(43人) 担当：野沢学芸員
資料調査・資料返却：八戸市立図書館 担当：小保内館長・山野学芸員
 - 15 特別展資料返却：青森県立郷土館 担当：市川学芸員・山野学芸員
 - 16 特別展資料返却：弘前大学 担当：市川学芸員・山野学芸員
特別展資料返却：つがる市縄文住居展示資料館カルコ
担当：市川学芸員・山野学芸員
 - 17 市民のための歴史講座③「写真資料から見る青森県の学校」(25人)
講師：青森県県民生活文化課 中園 裕 氏 担当：野沢学芸員
 - 21 取材：青森朝日放送(えと展) 担当：山野学芸員
特別展資料返却：はっち 担当：野沢学芸員・山野学芸員
資料調査対応：奈良文化財研究所・中央大学 担当：市川学芸員
 - 22 特別展資料返却：八戸製氷冷蔵(株) 担当：市川学芸員
 - 24 資料調査対応：個人 担当：山野学芸員
 - 令和 5. 1. 5 取材：青森放送ラジオ(えと展) 担当：山野学芸員
 - 7 第2回史跡根城展示改修ワーキング会議 担当：市川学芸員・中村専門員
博物館クラブ「南部風絵に挑戦！」(8人) 担当：山野学芸員
 - 8 根城史跡ボランティアガイド自主研修(15人) 担当：市川学芸員
 - 11 史跡根城跡環境整備事業文化庁リモート会議
担当：小保内館長・市川学芸員・中村専門員
 - 12 収録：RAB ラジオ 担当：山野学芸員
 - 14 市民のための歴史講座④「青森県の女性教育」(19人)
講師：青森中央学院大学図書情報センター長 北原 かな子 氏
担当：野沢学芸員
 - 19 えんぶり展資料借用：重地・田面木・中居林 担当：野沢学芸員・古里学芸員
 - 20 講師派遣：柏崎公民館歴史講話 担当：古里学芸員
資料調査：菱刺し 担当：古里学芸員
 - 27 根城中学校出前講座 担当：野沢学芸員・山野学芸員

-
- 31 えんぶり出前講座：中居林小学校 6 学年 担当：古里学芸員
 - 2. 4 企画展「えんぶり展」「ひな人形展」開催(～3/12)
 - 5 根城史跡ボランティアガイド自主研修(15 人) 担当：中村専門員
 - 6 見学：鮫小学校 3 年生(55 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
 - 9 出前授業：下長小学校 3 年生 (55 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
 - 7 講師派遣：吹上公民館講座 担当：古里学芸員
 - 8 見学：松葉子ども園(14 人)
見学：長坂保育園(23 人)
 - 9 取材：八戸テレビ(えんぶり展・ひな人形展) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
見学：南郷小学校 3 年生(21 人) 担当：山野学芸員
 - 10 取材：青森朝日放送(えんぶり展・ひな人形展)
担当：下村副館長・野沢学芸員
第 2 回博物館協議会
 - 11 えんぶり展ギャラリートーク(8 人) 担当：野沢学芸員
併催講座「えんぶりの見方入門」中止
取材：青森放送ラジオ (えんぶり展・ひな人形展)
担当：野沢学芸員・山野学芸員
 - 14 出前授業：桔梗野小学校 3 年生(43 人) 担当：下村副館長
 - 15 出前授業：長者小学校 3 年生(64 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
えんぶり出前授業：白山台小学校 3 年生(63 人) 担当：下村副館長
取材：デーリー東北(えんぶり展) 担当：野沢学芸員
重要文化財丹後平古墳群保存修理完成検査 吉田生物研究所
担当：市川学芸員
 - 16 出前授業：柏崎小学校 3 年生(273 人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
 - 18 取材：青森放送(えんぶり展) 担当：野沢学芸員
えんぶり展ギャラリートーク(4 人) 担当：野沢学芸員
 - 19 見学：東北町中央公民館水喰分館(21 人) 担当：野沢学芸員
えんぶり展ギャラリートーク(5 人) 担当：野沢学芸員
 - 21 出前授業：江陽小学校 3 年生 担当：野沢学芸員・山野学芸員
 - 22 出前授業：白山台小学校 3 年生 担当：野沢学芸員・山野学芸員
取材：読売新聞(ひな人形展) 担当：山野学芸員見学
 - 24 第 2 回史跡根城整備活用検討委員会 担当：小保内館長・市川学芸員
 - 25 博物館クラブ「貝びな作り」(8 人) 担当：山野学芸員
資料返却対応：文化庁 担当：市川学芸員
 - 3. 1 見学：南部町立向小学校 6 年生(13 人) 自由見学
えんぶり出前授業：中居林小学校 2 年生 担当：古里学芸員
 - 2 見学：百石幼稚園(28 人)

-
- | | |
|----|--|
| 2 | 見学：根城小学校3年生(75人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員 |
| 3 | ひな人形展ギャラリートーク(4人) 担当：山野学芸員 |
| 4 | 見学：湊児童館(36人) 自由見学 |
| 5 | 根城史跡ボランティアガイド自主研修(14人)
講師：是川縄文館 上ノ山 拓巳 担当：市川学芸員
資料調査事前打ち合わせ：大阪大学(～6日) 担当：山野学芸員 |
| 7 | 資料調査：中津市歴史博物館(～8日)
担当：野沢学芸員・山野学芸員
視察研修：五戸町文化財保護審議委員(5人) 担当：古里学芸員 |
| 8 | 資料調査対応：北海道博物館 担当：市川学芸員 |
| 9 | 第1回史跡根城跡活用ワーキング会議
資料返却対応：元興寺文化財研究所 担当：市川学芸員
見学：八戸聾学校小学部3年生(5人) 担当 山野学芸員 |
| 10 | 見学：かなえるデイスサービス(20人) 自由見学 |
| 11 | 見学：かなえるデイスサービス(16人) 自由見学 |
| 14 | 資料返却対応：吉田生物研究所 重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理
担当：市川学芸員 |
| 15 | 資料貸出対応：三内丸山遺跡センター 担当：市川学芸員 |
| 16 | 第2回史跡根城跡活用ワーキング会議 担当：市川学芸員・中村専門員 |
| 21 | 見学：「まると八戸縄文ツアー」(13人)担当：市川学芸員 |
| 24 | 資料調査対応：国立アイヌ民族博物館 担当：市川学芸員 |
| 28 | 見学：三沢米軍基地関係者(16人)
資料調査対応：苫小牧市美術博物館 担当：市川学芸員 |
| 30 | 八戸市博物館改修検討会議 |

1－（２）資料の利用状況

【写真資料（映像・図版含む）】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	青森朝日放送(株)	和井田登撮影写真	8	写真データ貸与・放送	4.4.9	ニュース番組
2	河村 好光	丹後平古墳群出土品	1	写真撮影・掲載	4.4.13	論文「倭人とヒスイ」
3	(株)マイクロマガジン社	石手洗遺跡出土品	1	写真データ貸与・掲載	4.4.15	「守ろう！みんなの東北」
4	青森放送(株)	史跡根城の広場	1	映像撮影・放映	4.4.21	ニュース番組
5	遠野市立博物館	天狗のミイラ	1	写真データ貸与・掲載	4.4.28	特別展「遠野物語の世界」
6	(株)テレビジョンフィールド	南部家旧蔵本草資料	5	写真データ貸与・放映	4.5.11	BS 松竹東急「号外！日本史スクープ砲」
7	八戸市社会教育課	和井田登撮影写真	2	写真データ貸与・掲載	4.5.11	「八戸発見ブック 世界の宝！ 八戸三社大祭」
8	佐々木 勝宏	口宣案	4	写真データ貸与・掲載	4.5.11	盛岡タイムス「岩手に始まる八戸藩」
9	(株)マガジンハウス	田面木1遺跡出土品	1	写真データ貸与・掲載	4.5.18	「アンドプレミアム」
10	(株)MBS 企画	長七谷地貝塚出土品	1	撮影・放映	4.5.24	B S フジ「日本遺産物語」
11	こなつの会	和井田登撮影写真	1	写真データ貸与・放映	4.5.31	朗読劇「夏の雲は忘れない」
12	(株)カピケーラ	史跡根城の広場	1	写真撮影・掲載	4.6.1	「Navitime Traver」
13	月永 洋一	トーチカ写真	8	写真データ貸与・掲載	4.6.7	論文「八戸地域の戦時遺跡に関する研究」
14	(株)ムーブ	長七谷地貝塚出土品	1	写真データ貸与・掲載	4.6.7	「るるぶ縄文」
15	(株)ムーブ	史跡根城の広場ほか	2	写真データ貸与・掲載	4.6.8	「るるぶ縄文」
16	夏の会	和井田登撮影写真	1	写真データ貸与・放映	4.6.15	朗読講演「夏の雲は忘れない」
17	根岸 洋	田面木平(1)遺跡出土品	1	写真データ貸与・掲載	4.6.25	「季刊考古学」
18	(株)いき出版	和井田登撮影写真	28	写真データ貸与・掲載	4.6.28	「写真が語る八戸・三戸の100年」
19	(株)ビーエフエム	校歌音声データ	7	音声データ貸与・放送	4.7.8	「Oh！My 学校放送局」
20	是川縄文館	丹後平古墳群出土品	1	写真データ貸与・掲載	4.7.14	特別展「行きかう土器とヒト」
21	KADOKAWA	卯辰飢饉物語	1	写真データ貸与・掲載	4.7.15	「噴火と寒冷化の災害史」
22	(一社)日本甲冑武具研究保存会	伏縄目緋金小札	1	写真データ貸与	4.7.22	甲冑研究用

23	八戸市観光課	博物館外観	1	写真データ 貸与・掲載	4. 7.22	ナニヤトヤラ周遊スタン プラリー
24	北東北三県名古屋合 同事務所	八幡馬絵付体験	1	写真撮影・ 掲載	4. 7.29	City living Nagoya City living web
25	岩手県北広域振興 局	博物館・根城の広場	2	写真データ 貸与・放映	4. 7.29	九戸政実武将隊 YouTube チャンネル
26	八戸市観光課	根城御城印	1	写真データ 転載	4. 8. 3	特設サイト
27	八戸市交通部	和井田登撮影写真	41	写真データ 貸与	4. 8. 3	八戸市営バス 90 周年写 真パネル展
28	(株)ベネッセコーポ レーション	長七谷地貝塚出土品	1	写真データ 転載	4. 8. 3	「中学入試合格テキスト」
29	奥州市埋蔵文化財調 査センター	金装獅噛三累環頭大刀 柄頭	1	写真データ 貸与・掲載	4. 8.11	図録「鎮守府胆沢城と辺 境」
30	(一社)fumoto	和井田登撮影写真	2	写真データ 貸与・展示	4. 8.23	洋野町パネル展
31	橋本 修	八戸城新御殿復元模 型・図面パネル	2	写真撮影・ 掲載	4. 8.30	「日本庭園辞典」
32	(株)小学館	根城主殿	1	写真データ 貸与・掲載	4. 9. 5	「学習まんが日本の歴史」
33	(一社)fumoto	和井田登撮影写真	3	写真データ 貸与・展示	4. 9. 5	洋野町パネル展
34	(株)ピーエフエム	校歌音声データ	6	音声データ 貸与・放送	4. 9. 6	「Oh! My 学校放送局」
35	八戸市社会教育課	南部麻子和歌	1	写真データ 貸与・掲載	4. 9.21	八戸市ホームページ
36	八戸市社会教育課	八戸南部家家族写真	1	写真データ 貸与・掲載	4.10. 3	八戸市ホームページ
37	(株)平凡社	おしらさま・博物館外 観	2	写真データ 貸与・掲載	4. 9.30	「大人の休日倶楽部」
38	木村 行成	和井田登撮影写真	3	写真データ 貸与・掲載	4.10. 5	論文
39	(株)めんこいエンタ ープライズ	博物館・根城の広場	一式	動画撮影・ 放映	4.10.11	「山海漬」
40	(株)グラフィック社	南部せんべい缶バッチ	1	写真データ 転載	4.10.27	「文具＆紙もののグッズの 作り方」
41	久保編集事務所	百馬の図	1	写真データ 貸与・掲載	4.11. 2	「ひととき」
42	YHB 編集企画	長七谷地貝塚	3	写真データ ダウンロード	4.11. 9	「地理・歴史 SDG s の視 点でひもとく日本の世界 遺産」
43	岩手県北広域振興局	博物館内	一式	動画撮影放 映	4.11.14	九戸政実武将隊 YouTube チャンネル
44	月永 洋一	トーチカ写真・図面	6	写真データ 貸与・掲載	4.11.20	「コンクリート工学」
45	二戸市教育委員会	史跡根城跡写真・図版	3	写真データ 貸与・掲載	4.11.20	講座資料
46	(株)ベネッセコーポ レーション	長七谷地貝塚出土品	1	写真データ 転載	4.11.22	「中学入試実践テキスト」
47	(株)第一学習社	蟹沢遺跡出土品	1	写真データ 貸与・掲載	4.11.25	「最新日本史図表」

48	(株)まちづくり八戸	和井田登撮影写真	1	写真データ 貸与・掲載	4. 12. 9	講座資料
49	(株)エディ・ワン	卯辰飢饉物語	1	写真データ 貸与・掲載	4. 12.15	「幕末諸藩 300 藩」
50	(株)小学館	長七谷地貝塚	1	写真データ ダウンロード	4. 12.20	「縄文も古墳も！びっくり 先史時代」
51	(株)ベネッセコーポ レーション	長七谷地貝塚出土品	1	写真データ 転載	4. 12.23	「チャレンジ6年生」
52	(株)博報堂	史跡根城の広場	一式	動画撮影・ 放映	4. 12.25	YouTube
53	(一社)fumoto	和井田登撮影写真	5	写真データ 貸与・展示	5. 1. 14	洋野町パネル展
54	(株)エレフログ	根城復原予想図	1	写真データ 貸与・掲載	5. 2. 6	
55	五戸町教育委員会	和井田登撮影写真	1	写真データ 貸与・展示	5. 2. 2	ごのへ郷土館展示
56	八戸ポータルミュー ジウム	文久改正御城下略図パ ネル	1	写真撮影・ 掲載	5. 2. 7	冊子掲載
57	八戸商工会議所	ひな人形	1	写真撮影・ 掲載	5. 2. 17	「八戸商工ニュース」
58	青森県考古学会	丹後平古墳群出土品・ 根城跡出土品	8	写真データ 貸与・掲載	5. 2. 21	「青森の考古学」
59	北海道博物館	長七谷地貝塚出土品	10	写真撮影・ 掲載	5. 3. 2	「北の縄文世界と国宝」
60	(一財)VISIT はちのへ	史跡根城の広場	一式	動画撮影・ 放映	5. 3. 5	PR 動画
61	(株)ベネッセコーポ レーション	長七谷地貝塚出土品	1	写真データ 転載	5. 3.11	「中学入試授業テキスト」
62	(株)ベネッセコーポ レーション	長七谷地貝塚出土品	2	写真データ 転載	5. 3.11	「中学入試演習ワーク」
63	三内丸山遺跡センタ ー	松ヶ崎遺跡出土品ほか	3	写真撮影・ 掲載	5. 3.11	「三内丸山とヒスイ」
64	(一社)fumoto	和井田登撮影写真	5	写真データ 貸与・掲載	5. 3.15	洋野町パネル展記録集
65	松江市文化スポーツ 部	丹後平古墳群出土品	1	写真データ 貸与・掲載	5. 3.17	松江市ホームページ
66	小柳 克之	根城主殿・工房・板倉	3	動画撮影・ 放映	5. 3.21	YouTube
67	(株)エレフログ	根城御城印	1	写真データ 貸与・掲載	5. 3.21	「城の地図」
68	八戸市スポーツ振興 課	和井田登撮影写ほか	117	写真データ 貸与・掲載	5. 3.28	八戸市ホームページ

【実物資料】

No.	申請者名	資料名	点数	利用法	展示期間
1	東北歴史博物館	湯浅屋新田(2)遺跡出 土品ほか	5	常設展示	4. 4. 1～5. 3.31

2	史跡根城の広場	中世打掛・近世打掛 (複製)	2	根城さくらまつり	4. 4. 24
3	文化庁	鹿島沢古墳群出土品	27	「発掘された日本列島 2022」	4. 6.11～5. 2.12
4	是川縄文館	昼場遺跡出土品ほか	4	特別展「行きかう土器とヒト」	4. 7.16～4. 9. 4
5	遠野市立博物館	オシラサマほか	7	特別展「遠野物語の世界」	4. 7.22～4. 8.30
6	是川縄文館	丹後谷地遺跡出土品 ほか	53	企画展「食と縄文人」	4.10.8 ～4.11.20
7	群馬県立歴史博物館	丹後平古墳群出土品	12	特別展「上野三碑の時代」	4.10.8～4.11.27
8	一戸町教育委員会	松ヶ崎遺跡出土品	1	「自然とともに生きる縄文人」	4.10.15～4.11.27
9	三内丸山センター	松ヶ崎遺跡出土品	3	特別展「三内丸山とヒスイ」	5. 4.15～5. 7. 2 (借用 4. 3.15)

【資料調査ほか】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	利用日	利用先
1	永瀬 史人	薬師前遺跡出土品	7	写真撮影	4. 4.18	科学分析サンプリング
2	遠野市立博物館	おしらさま	10	写真撮影	4. 4.13	特別展「遠野物語の世界」
3	根城 隆幸	野帳	2	写真撮影	4. 4.15	研究
4	渡邊 朋和	根城跡出土品・昼場遺跡出土品	217	写真撮影・拓本	4. 5. 25 ～5. 27	研究
5	群馬県立歴史博物館	丹後平古墳群出土品	12	写真撮影	4. 6. 2	特別展「上野三碑の時代」
6	是川縄文館	根城跡出土品・昼場遺跡出土品	4	写真撮影	4. 6. 6	特別展「行きかう土器とヒト」
7	宇部 則保	櫛引遺跡出土品・殿見遺跡出土品	一式	写真撮影	4. 6.19	研究
8	青木 敬	丹後平古墳群出土資料	4	写真撮影	4. 7.21	研究
9	木村 行成	和井田登撮影写真	一式	閲覧	4. 7.22	研究
10	斎野 裕彦	八幡遺跡出土品・是川中居遺跡出土品	12	調査・写真撮影	4. 7.28	研究
11	斎野 裕彦	八幡遺跡出土品・是川中居遺跡出土品	12	調査・写真撮影	4. 8. 6	研究
12	高橋 哲	丹後谷地遺跡出土品ほか	一式	写真撮影	4. 8.25	研究
13	宇部 則保	古宮遺跡出土品	1	写真撮影	4. 8.28	研究
14	福留 真紀	八戸御由緒附録・旧話集ほか	7	写真撮影	4. 9. 1 ～9. 2	研究

15	是川縄文館	長七谷地貝塚出土品 ほか	44	写真撮影	4. 9.15	企画展「食と縄文 人」
16	宇部 則保	見立山(2)遺跡出土 品・スライド資料	一式	調査・写真撮影	4. 9.18	研究
17	一戸町教育委員会	西長根遺跡出土品	2	写真撮影	4. 9.22	企画展
18	長岡 喜美子	ひしざし	4	写真撮影	4.10. 6	研究
19	根城 隆幸	野帳	2	写真撮影	4.10.21	研究
20	須田 充洋	テント・マルキブネ	2	実測・写真撮影	4.11. 6	研究
21	山寺 利夫	野帳	1	写真撮影	4.11. 8	測量
22	佐川 正敏	長七谷地貝塚出土品	6	写真撮影	4.11.18	研究
23	小向 直人	野帳	2	写真撮影	4.11.16	測量
24	風穴 淳	野帳	2	写真撮影	4.12. 7	測量
25	中園 裕	和井田登撮影写真	一式	閲覧	4.12.17	研究
26	三内丸山遺跡センター	松ヶ崎遺跡出土品	2	写真撮影	4.12.22	特別展「三内丸山 とヒスイ」
27	後藤 和久	月面写真	1	写真撮影	4.12.24	研究
28	葛西 慶信	野帳	1	写真撮影	5. 3. 2	測量
29	北海道博物館	長七谷地貝塚出土品	10	写真撮影	5. 3. 8	特別展「北の縄文 と国宝」
30	国立アイヌ民族博物館	丹後平古墳群出土品 ・蕨手刀	3	写真撮影	5. 3. 24	特別展
31	矢巾町銭学会	古銭	一式	写真撮影	5. 3. 28	研究
32	苫小牧市美術博物館	丹後谷地遺跡出土品 ほか	10	写真撮影	5. 3. 28	特別展「縄文 ÷ 現 代」
33	NHK 大阪放送局	根城跡出土動物骨	1	事前取材	5. 3. 29	「歴史探偵」

2. 南郷歴史民俗資料館

2- (1) 日記抄

年.月.日	事 項
令和 4.4.16	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
21	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
30	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
5. 7	資料調査：市野沢 担当：中尻学芸員
8	資料調査：中野 担当：中尻学芸員
13	民俗講座：「南郷一周めぐり」(10 人) 担当：中尻学芸員
17	講師派遣：南郷公民館歴史教室「南郷に残された戦争の爪痕」(13 人) 担当：中尻学芸員 取材：青森テレビ(捕鯨関係) 担当：中尻学芸員
18	国際博物館の日 無料開放(25 人) 資料調査：島守 担当：中尻学芸員
24	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
29	なんごうあそびのひろば「伝統の柄を楽しみながらヨーヨーお手玉づくり」 (8 人) 講師：いちゃりば・おはな 松川 美紀子 氏
6. 3	民俗講座：「南郷わき水めぐり」(10 人) 担当：中尻学芸員
5	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
19	なんごうあそびのひろば「親子でけん玉教室」(18 人) 講師：エイトスパイクス 鹿糠 駿平 氏
27	資料調査対応：東京大学 担当：中尻学芸員
7. 1	民俗講座：「島守四十八社めぐり」(10 人) 担当：中尻学芸員
5	南郷の日 無料開放(4 人)
16	特別展「ペーパーアートで見る昭和の情景」開催 ～9/4
18	特別展ギャラリートーク①(12 人) 講師：太田 隆司 氏
18	取材：青森放送(特別展) 担当：中尻学芸員
20	取材：八戸テレビ(特別展) 担当：中尻学芸員
21	特別展視察：教育長・部長・次長 担当：中尻学芸員
23	特別展体験学習会「3D メッセージカードを作ろう！」(14 人) 講師：太田 隆司 氏 取材：デーリー東北(特別展) 担当：中尻学芸員
8. 6	特別展体験学習会「ペーパーアートで犬を作ろう！」(16 人) 講師：太田 隆司 氏

-
- 8.17 博物館実習（6人） 担当：中尻学芸員・山野学芸員
 - 9. 2 見学：八戸ポータルミュージアムはっち（2人） 担当：中尻学芸員
 - 4 特別展ギャラリートーク②（10人） 講師：太田 隆司 氏
特別展「ペーパーアートで見る昭和の情景」最終日
 - 15 見学：階上町教育委員会（3人） 担当：中尻学芸員
 - 16 見学：八戸小学校3年生（53人） 担当：中尻学芸員・古里学芸員
 - 19 資料調査：島守 担当：中尻学芸員
 - 21 資料調査：鉄道博物館（埼玉県）・横浜市歴史博物館（神奈川県）
担当：中尻学芸員（～22日）
 - 22 見学：白銀小学校3・4年生（48人） 担当：古里学芸員
 - 25 見学：青森古文書解読研究会（37人） 担当：中尻学芸員
 - 29 見学：白銀南小学校3年生（64人） 担当：中尻学芸員・古里学芸員
取材：RAB ラジオ（ミニコレクション展） 担当：中尻学芸員
 - 10. 2 資料調査：島守 担当：中尻学芸員
 - 6 資料調査：市野沢 担当：中尻学芸員
 - 8 ミニコレクション展「米」開催（～3/19）
 - 9 なんごうあそびのひろば「秋色をあそぶインクアートー南郷のものがたりー」
（11人） 講師：feel 浅川 ふさこ 氏
 - 10 取材：BeFM（米展） 担当：中尻学芸員
 - 18 取材：南郷公民館（米展） 担当：中尻学芸員
米展視察：教育長・部長・次長 担当：中尻学芸員
 - 28 資料調査：ごのへ郷土館 担当：中尻学芸員
 - 11. 1 民俗講座：「南郷文化財めぐり」（10人） 担当：中尻学芸員
 - 2 資料調査対応：盛岡大学文学部日本文学科 担当：中尻学芸員
 - 3 文化の日 無料開放（73人）
なんごうあそびのひろば「くるくる巻いてつくるペーパービーズ」（15人）
講師：Lien 長塚 佳子 氏
 - 5 資料調査対応：須田氏 担当：中尻学芸員
 - 7 資料調査：市野沢 担当：中尻学芸員
資料調査：島守 担当：中尻学芸員
 - 15 見学：長者小学校6年生（68人） 担当：中尻学芸員・古里学芸員
資料調査：市野沢 担当：中尻学芸員
 - 17 資料調査：島守 担当：中尻学芸員
 - 18 見学：八戸学院大学短期大学部介護福祉学科（14名） 担当：中尻学芸員
 - 20 資料調査：十一日町 担当：中尻学芸員

年.月.日	事 項
22	資料調査：十三日町 担当：中尻学芸員
12. 3	資料調査：十一日町・尻内町 担当：中尻学芸員
12. 4	民俗講座「しめ飾りづくり」（9人）講師：滝沢 カチ氏
9	資料調査：島守・十三日町 担当：中尻学芸員
10	資料調査：小中野 担当：中尻学芸員
11	資料調査：中野 担当：中尻学芸員
	出前授業：島守小学校3・4年生「島守四十八社」 担当：中尻学芸員
15	講師派遣：根岸公民館講座「八戸の映画館と看板絵師」担当：中尻学芸員
28	資料調査：中野 担当：中尻学芸員
令和 5. 1. 4	寄附受納：（非公開） 担当：中尻学芸員
6	資料調査：市野沢 担当：中尻学芸員
7	資料調査：十三日町 担当：中尻学芸員
12	資料調査：十三日町 担当：中尻学芸員
14	資料調査：十三日町 担当：中尻学芸員
	取材：RAB ラジオカー（昔から大事にしているモノ） 担当：中尻学芸員
24	寄附受納：佐々木氏 担当：中尻学芸員
2.17	資料調査：長者 他 担当：中尻学芸員
19	資料調査：荒谷 他 担当：中尻学芸員
3. 3	講師派遣：島守小学校「メリーちゃんとのひな祭り会」
10	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
15	資料調査：島守 担当：中尻学芸員
17	取材：東奥日報（八工大アプリ） 担当：中尻学芸員
19	ミニコレクション展「米」最終日

2－（２）資料の利用状況

【写真資料利用（映像・図版含む）】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	青森テレビ	マッコウクジラの 歯 他	6	撮影・放送	4. 5. 13	わっち!!ニュース 「出稼ぎ 捕鯨編」
2	八戸市駅西區画整 理事業所	特別展「かっぱ展 」キャラクターめ どっち	1	デザインの利用	4. 7. 23	装飾パネル付きソーラー フットライト
3	青森県埋蔵文化財 調査センター	畑内遺跡 円筒土器	1	写真（ポジ）を 利用	4. 8. 19	「あおもり縄文カード」 及びホームページへ掲載
4	東北学院大学 東北文化研究所	松石橋遺跡 遠賀川系土器	1	デジタル画像デ ータ	4. 9. 8	学術講演会のポスター・ チラシへの掲載
5	盛岡大学文学部 日本文学科	鋤	2	撮影	4.11. 2	民俗学研究会の報告資料
6	三内丸山遺跡セン ター	荒谷遺跡出土品 大珠	1	実見・写真撮影	4.12.21	令和5年春季特別展の掲載 用写真撮影
7	南郷商工会	外観、 展示内容の画像	6	デジタル画像デ ータ	5. 2. 10	「南郷の魅力満載誌 （仮称）」

【実物資料】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	期間
1	八戸学院大学短期大学 介護福祉学科	回想法貸出しセット 洗濯と裁縫 夏の生活	2	回想法	4. 5. 24～ 4. 5. 28
2	是川縄文館	畑内遺跡・ 水吉遺跡出土資料	34	企画展「食と縄文人」の展 示資料	4. 9. 30～ 4. 12. 16
3	八戸ポータルミュージア ム	陶器（器、徳利、貧乏徳 利）	5	アーティスト・イン・レジ デンス事業での成果発表展 の展示資料	4. 2. 23～ 4. 3. 2
4	三内丸山遺跡センター	ヒスイ大珠	1	特別展「三内丸山とヒスイ 」の展示及び写真掲載	5. 3. 15～ 5. 7. 21

【資料調査ほか】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	利用日	利用先
1	渡邊 朋和 ますみ	砂子遺跡出土資料 畑内遺跡出土資料	36	資料観察・写真撮影・拓本 など	4. 5. 8	調査研究
2	東京都立大学	荒谷遺跡出土 挟入柱状片刃石斧	1	実見・計測・写真撮影	4. 8. 31	文化研究
3	須田 充洋	川船	1	実測・写真撮影	4. 11. 5	調査
4	奈良文化財研究所	荒谷遺跡出土資料 土器片	10	残存脂質の分析・試料採取	4. 12. 14	調査研究
5	ヒスイ原産地遺跡 研究会	荒谷遺跡出土品 大珠	1	実見及び熟覧、メモ写真撮 影	5. 3. 15	調査

3. 史跡根城の広場

3-(1) 日記抄

年.月.日	事 項
令和4.4.6	城の日イベント（根城の広場）（28人） 取材：デーリー東北他4社
10	根城史跡ボランティアガイド出発式 出席：小田施設長
21	取材：デーリー東北（しだれ桜）
24	史跡根城さくらまつり 無料開放（1,340人） 取材：デーリー東北
5.1	鎧と小袖姿で記念撮影（～5/5 81人） 取材：青森放送、青森テレビ、RAB ラジオ
18	「国際博物館の日」 無料開放（57人）
22	根城記念祭 無料開放（141人） 取材：デーリー東北、東奥日報、読売新聞
6.5	おもしろ講座歴史講演会「奥羽仕置と南部氏」（33人） 講師：八戸市文化財審議委員 熊谷 隆次 氏
7	取材：(株)カピケーラ（ナビタイムトラベル）（八幡馬の絵付け）
8	消防訓練
29	実のなる木収穫体験（梅）八戸めぐみ幼稚園（27人）
7.10	おもしろ講座歴史講演会「豊臣政権の奥羽再仕置」（33人） 講師：東洋大学文学部非常勤講師 柴 裕之 氏
17	おもしろ講座「広場の押し葉で軍配団扇」（5人） 講師：くるみのひろば 在家 溪静 氏
24	おもしろ講座「桜染め体験」（20人）
8.5	取材：山内貴範氏（ライター）（八幡馬の絵付け）
8.7	おもしろ講座「郷土芸能の切り絵を作ろう」（8人） 講師：天摩 譲 氏
21	おもしろ講座「エコバックに羊毛をチクチクしよう」（5人）
26	講師：小向 詩子 氏
9.4	取材：青森県名古屋情報センター所長 他3名（史跡根城の広場）
9	おもしろ講座「広場の身近な材料で壁掛けを作ろう」（7人）
18	取材：九戸政実武将隊6名（根史跡城の広場） おもしろ講座歴史講演会「虫むし GO!～自然に触れよう～」（21人） 講師：八戸インセクト研究会 代表 蒔田 増美 氏
10.1	史跡根城まつり無料開放（4,510人） 取材：朝日新聞社、RAB 青森放送、週間八戸

年.月.日	事 項
令和4.11.2	取材：BeFM（イチョウ WeeK！） 協働のまちづくり根城地域清掃活動（7名参加）
11.3	文化の日 無料開放（174人）
4	クリーンパートナー清掃活動（9名参加） 職員研修「浪岡城、小牧野遺跡」（9名参加）
5	おもしろ講座初心者向け俳句「本丸の大イチョウ」（9人） 講師：俳誌「たかんな」主宰 吉田 千嘉子 氏 鎧と小袖姿で記念撮影（～11/6 66人） イチョウ Wee k！無料開放（～11/13 1,413人）
7	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業会議（小田施設長）
9	消防訓練
25	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業会議（小田施設長）
12.25	取材：博報堂（YouTube 撮影 史跡根城の広場）
令和4.1.26	消防訓練（文化財防火デー） 取材：デーリー東北、RAB 青森放送
2.18	史跡根城えんぶり公演（～2/19 18日568人 19日237人 合計805人） 取材：デーリー東北、青森テレビ 撮影：アミューズ、lobo workstation
3.5	えんぶり P R 動画撮影（内丸えんぶり組） 撮影：lobo workstation

Ⅲ 統計資料

１．入館者利用状況

【博物館】

月	博物館単独券								共通券								割引券		免除	入館者 総数	開館日数	平均 入館者	前年度 入館者
	個人				団体				個人				団体				高齢者 障がい者	その他					
	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計							
4月	109	7	3	119	0	0	0	0	298	8	5	311	43	0	0	43	38	7	733	1,251	27	46.3	1,031
5月	175	5	3	183	0	0	0	0	569	10	56	635	0	0	0	0	63	13	403	1,297	26	49.9	1,180
6月	110	0	3	113	0	0	24	24	370	7	4	381	0	0	0	0	31	26	248	823	27	30.5	543
7月	191	4	3	198	0	0	0	0	340	8	13	361	0	0	0	0	46	24	499	1,128	28	40.3	1,487
8月	246	19	20	285	0	0	0	0	594	30	44	668	0	0	0	0	61	32	276	1,322	27	49.0	1,635
9月	185	9	7	201	0	0	33	33	534	11	11	556	66	0	0	66	44	41	502	1,443	27	53.4	0
10月	303	4	12	319	20	0	27	47	580	15	8	603	47	0	46	93	84	56	1,012	2,214	27	82.0	1,882
11月	360	10	10	380	0	0	18	18	221	3	1	225	36	0	0	36	51	29	939	1,678	25	67.1	2,761
12月	107	9	5	121	0	0	0	0	183	2	2	187	0	0	0	0	31	14	305	658	23	28.6	635
1月	151	2	11	164	0	0	0	0	110	4	4	118	0	0	0	0	41	7	137	467	23	20.3	345
2月	274	5	10	289	0	0	0	0	165	9	8	182	0	0	0	0	88	1	462	1,022	24	42.6	0
3月	228	9	25	262	20	0	0	20	329	19	20	368	0	0	0	0	105	53	409	1,217	27	45.1	319
計	2,439	83	112	2,634	40	0	102	142	4,293	126	176	4,595	192	0	46	238	683	303	5,925	14,520	311	46.7	11,818

【根城の広場】

月	根 城 の 広 場 単 独 券								共 通 券								割 引 券		免 除	入 場 者 総 数	開 場 日 数	平 均 入 場 者	前 年 度 入 場 者
	個 人				団 体				個 人				団 体				高 齢 障 が い	そ の 他					
	一 般	大 高	小 中	計	一 般	大 高	小 中	計	一 般	大 高	小 中	計	一 般	大 高	小 中	計							
4月	527	8	19	554	0	0	0	0	281	8	7	296	43	0	0	43	155	10	1,451	2,509	27	92.9	1,533
5月	641	12	23	676	50	0	0	50	523	11	65	599	0	0	0	0	67	29	311	1,732	26	66.6	1,247
6月	396	0	5	401	22	0	0	22	343	10	20	373	0	0	0	0	53	42	157	1,048	27	38.8	689
7月	460	7	21	488	76	0	34	110	296	11	18	325	0	0	0	0	32	52	338	1,345	28	48.0	1,207
8月	554	31	61	646	0	0	0	0	524	44	53	621	21	0	0	21	53	29	164	1,534	27	56.8	1,106
9月	647	23	16	686	0	0	0	0	480	19	21	520	66	0	0	66	51	68	422	1,813	27	67.1	0
10月	831	10	13	854	0	0	0	0	540	22	23	585	47	0	46	93	81	122	4,653	6,388	27	236.6	1,336
11月	209	7	4	220	0	0	0	0	201	3	4	208	36	0	0	36	21	24	1,741	2,250	25	90.0	2,189
12月	79	1	2	82	0	0	0	0	167	2	2	171	0	0	0	0	9	16	147	425	23	18.5	378
1月	63	2	4	69	0	0	0	0	102	6	5	113	0	0	0	0	15	8	20	225	23	9.8	138
2月	469	11	5	485	0	0	0	0	141	10	8	159	0	0	0	0	152	6	235	1,037	24	43.2	0
3月	355	31	18	404	21	0	2	23	305	25	20	350	0	0	0	0	28	68	117	990	27	36.7	292
計	5,231	143	191	5,565	169	0	36	205	3,903	171	246	4,320	213	0	46	259	717	474	9,756	21,296	311	68.5	10,115

【南郷歴史民俗資料館】

月	個 人				団 体				割 引 券		免 除	入場者 総 数	開場日数	平均 入場者	前年度 入場者
	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	高齢 障がい	その他					
4月	17	1	7	25	0	0	0	0	0	0	8	33	27	1.2	33
5月	27	0	0	27	0	0	0	0	29	0	63	119	26	4.6	82
6月	22	1	3	26	0	0	0	0	14	0	31	71	27	2.6	44
7月	176	3	2	181	0	0	0	0	58	0	131	370	24	15.4	178
8月	314	7	21	342	0	0	0	0	94	0	171	607	27	22.5	299
9月	157	5	3	165	37	0	0	37	52	1	220	475	23	20.7	0
10月	42	3	5	50	0	0	0	0	10	0	35	95	27	3.5	386
11月	43	13	3	59	0	0	0	0	9	0	169	237	25	9.5	93
12月	11	0	0	11	0	0	0	0	3	0	15	29	23	1.3	52
1月	18	2	4	24	0	0	0	0	4	0	1	29	23	1.3	25
2月	19	0	4	23	0	0	0	0	0	0	12	35	24	1.5	0
3月	21	6	2	29	0	0	0	0	10	0	25	64	27	2.4	37
計	867	41	54	962	37	0	0	37	283	1	881	2,164	303	7.1	1,229

【開館時から年度ごとの累計（入館者数）】（単位：人）

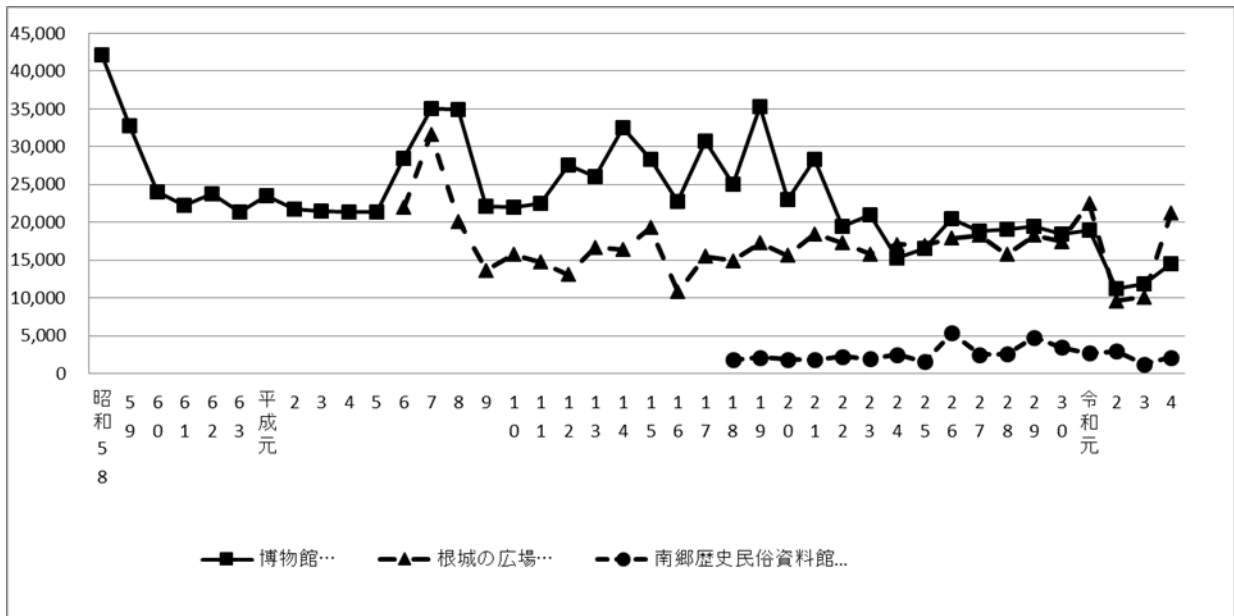
年 度	博物館	根城の広場	年 計
昭和 58	42,113		42,113
59	32,807		32,807
60	24,019		24,019
61	22,282		22,282
62	23,728		23,728
63	21,311		21,311
平成元	23,579		23,579
2	21,726		21,726
3	21,551		21,551
4	21,310		21,310
5	21,373		21,373
6	28,456	21,984	50,440
7	34,991	31,664	66,655
8	34,870	20,130	55,000
9	22,130	13,636	35,766
10	22,042	15,757	37,799
11	22,450	14,718	37,168
12	27,610	13,096	40,706
13	26,064	16,686	42,750
14	32,504	16,394	48,898
15	28,299	19,276	47,575
16	22,726	10,787	33,513
17	30,780	15,474	46,254

年 度	博物館	根城の広場	南郷歴史 民俗資料館	年 計
18	25,050	14,922	1,820	41,792
19	35,332	17,291	2,169	54,792
20	22,976	15,625	1,896	40,497
21	28,327	18,452	1,824	48,603
22	19,447	17,265	2,269	38,981
23	21,027	15,821	1,930	38,778
24	15,310	17,117	2,547	34,974
25	16,602	16,944	1,557	35,103
26	20,478	17,901	5,387	43,766
27	18,771	18,273	2,496	39,540
28	19,100	15,780	2,603	37,483
29	19,461	18,309	4,769	42,539
30	18,486	17,469	3,496	39,451
令和元	18,894	22,563	2,681	44,138
2	11,230	9,608	2,960	23,798
3	11,818	10,115	1,229	23,162
4	14,520	21,296	2,164	38,006
合 計	945,550	494,353	43,797	665,403

※博物館は昭和 58 年 7 月開館

※史跡根城の広場は平成 6 年 10 月開場

※南郷歴史民俗資料館は昭和 55 年南郷村立で開館
平成 18 年市博物館分館に



【市内小・中学校及び特別支援学校免除入館状況】（引率者の人数を除く）

◎博物館

No.	入館日	学校名	人数(人)	No.	入館日	学校名	人数(人)
1	5/2	明治小 4 年生	15	16	9/30	根岸小 5 年生	65
2	6/2	湊中 2 年生	5	17	10/12	第三中 1 年生	20
3	6/24	白鷗小 3 年生	35	18	10/25	多賀台小 6 年生	93
4	6/30	北稜中 2 年生	19	19	10/27	青潮小 3 年生	95
5	7/5	新井田小 3 年生	105	20	10/28	城北小 3 年生	64
6	7/12	吹上小 3 年生	72	21	11/1	江南小 1～6 年生	103
7	7/14	桔梗野小 3 年生	44	22	11/11	柏崎小 6 年生	85
8	7/14	東中 1 年生	4	23	11/18	大久喜小 4 年生	3
9	7/ 15	種差小 5・6 年生	6	24	12/ 1	桔梗野小 5 年生	14
10	9/6	根城小 6 年生	89	25	12 /8	明治小 3 年生	17
11	9/8	豊崎中 1 年生	4	26	12 /9	根岸小 3 年生	52
12	9/13	城北小 6 年生	72	27	12/14	江陽小 6 年生	40
13	9/16	湊小 3 年生	24	28	2/6	鮫小 3 年生	53
14	9/28	第一養護 5・6 年生	3	29	2/9	南郷小 3 年生	20
15	9/29	桔梗野小 4 年生	44	30	3/9	県立聾小学部 3 年生	5
延べ 30 校							1,270 人

◎史跡根城の広場（根城本丸）

No.	入場日	学校名	人数(人)	No.	入場日	学校名	人数(人)
1	5/ 6	白山台小 3・4 年生	138	9	9/6	根城小 6 年生	69
2	5/20	西園小 1～6 年生	233	10	9/13	城北小 6 年生	72
3	6/ 2	湊中 2 年生	5	11	9/22	城下小 6 年生	59
4	6/30	北稜中 2 年生	19	12	9/30	根岸小 5 年生	65
5	7/5	新井田小 3 年生	105	13	10/12	第三中 1 年	20
6	7/12	吹上小 3 年生	72	14	11/11	柏崎小 6 年生	85
7	7/14	東中 1 年生	4	15	11/18	大久喜小 4 年生	3
8	7/15	種差小 5・6 年生	6				
延べ 15 校							955 人

◎南郷歴史民俗資料館

No.	入場日	学校名	人数(人)	No.	入場日	学校名	人数(人)
1	9/16	八戸小 3 年生	50	3	9/29	白銀南小 3 年生	61
2	9/22	白銀小 3・4 年	44	4	11/15	長者小 6 年生	64
延べ 4 校							219 人

2. 予算の概要

【博物館】※正職員人件費は含まない

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		55,993	58.5	
内 訳	一般管理事務	21,600	22.6	会計年度任用職員報酬・謝礼・委託料・需用費
	施設維持管理	34,393	35.9	修繕料・委託料
展示活動経費		39,676	41.5	
内 訳	各種展覧会体験講座等	19,009	19.9	特別展、企画展経費・体験学習開催経費
	文化財収集・保存・調査	10,648	11.1	会計年度任用職員報酬・収蔵資料修復・委託料
	指定・認定文化財保存活用	10,019	10.5	会計年度任用職員報酬・委託料
計		116,317	100.0	

【根城の広場】

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
管理運営経費		79,088	100.0	
内 訳	環境整備	36,985	46.8	委託料・環境整備工事
	施設維持管理	41,691	52.7	修繕料・指定管理料
	一般管理費	412	0.5	需用費
計		79,088	100.0	

【南郷歴史民俗資料館】※正職員人件費は含まない

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		10,949	54.9	
内 訳	一般管理事務	7,913	39.7	会計年度任用職員報酬・需用費・役務費
	施設維持管理	3,036	15.2	修繕料・委託料
展示活動経費		8,981	45.1	
内 訳	各種展覧会体験講座等	5,346	26.8	特別展、企画展経費・体験学習開催経費
	文化財収集・保存・調査	3,635	18.3	会計年度任用職員報酬・委託料
計		19,930	100.0	

3. 新型コロナウイルス感染症の影響について

1. 入館者数推移（博物館・史跡根城の広場・南郷歴史民俗資料館）

	博物館				広場				南郷			
令和	元	2	3	4	元	3	3	4	元	2	3	4
4月	1,572	56	1,031	1,251	3,136	69	1,533	2,509	121	8	33	33
5月	1,682	191	1,180	1,297	2,585	99	1,247	1,732	107	20	82	119
6月	1,111	369	543	823	1,348	384	689	1,048	244	31	44	71
7月	1,568	1,188	1,487	1,128	1,373	787	1,207	1,345	285	726	178	369
8月	3,222	1,530	1,635	1,322	2,517	983	1,106	1,534	514	1,101	299	607
9月	1,353	1,321	0	1,443	1,724	1,087	0	1,813	363	382	0	475
10月	2,990	2,169	1,882	2,214	6,891	3,623	1,336	6,388	368	247	386	95
11月	2,289	1,612	2,761	1,678	1,454	1,539	2,189	2,250	368	140	93	237
12月	480	536	635	658	318	378	378	425	31	62	52	29
1月	633	342	345	467	227	85	138	225	45	37	25	29
2月	1,369	1,143	0	1,022	708	201	0	1,037	76	118	0	36
3月	625	773	319	1,217	282	373	292	990	159	88	37	64
合計	18,894	11,230	11,818	14,520	22,653	9,608	10,115	21,296	2,681	2,960	1,229	2,164

2. 事業の縮小等

（1）縮小

- 4/24 史跡根城さくらまつり（広）
- 5/22 根城記念祭（広）
- 8/13 特別展に伴う講演会「留萌のニシン漁撈用具の現状と課題」（博）
- 10/ 1 史跡根城まつり（広）

(2) 団体見学等の中止

日付	団体名	日付	団体名
5/7	クラブツーリズム	8/ 28	クラブツーリズム
5/8	クラブツーリズム	9/4	クラブツーリズム
6/11	クラブツーリズム	9/8	JR 東日本びゅう
6/17	クラブツーリズム	9/14	北海道中央バスシービーツアーズ
6/25	クラブツーリズム	9/16	クラブツーリズム
7/ 3	クラブツーリズム	9/22	老総大学
7/ 24	クラブツーリズム	10/16	クラブツーリズム
8/ 11	クラブツーリズム	10/29	クラブツーリズム
8/ 20	クラブツーリズム		

3. その他

R5.3.13より、来館者のマスク着用については、個人の判断に委ねることとした。

IV 施設のあらまし

1. 博物館

【開館までのあゆみ】

昭和 54 年 4 月	博物館建設調査費計上
昭和 55 年 5 月	博物館建設基本構想策定委員会 (15 名) 設置
	第 1 回会議 市長諮問
昭和 56 年 3 月	第 7 回会議 (最終会議)
4 月	博物館建設予定地発掘調査
5 月	博物館建設用地決定
7 月	建築・展示実施設計完成
9 月	博物館建設地発掘調査終了
	建設工事着手
昭和 57 年 9 月	建設工事完成
	博物館駐車場予定地発掘調査
10 月	同上調査終了
昭和 58 年 3 月	展示工事完成
	八戸市博物館条例制定
4 月	八戸市博物館協議会設置
	第 1 回会議
6 月	外構工事完成
7 月 15 日	開館
	開館記念特別展「南部武士展」 開催

【施設概要】

1. 規 模	敷 地 面 積	7,725.00 m ²
	建 築 面 積	2,073.16 m ²
	展示室面積	738.24 m ²
	教育普及設備	224.88 m ²
	収蔵庫面積	819.09 m ²
	延 床 面 積	3,767.49 m ²
2. 構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階 塔屋 1 階	
3. 建物設計	株式会社石本建築事務所	
4. 建築工事	穂積建設工業株式会社	
5. 展示設計 ・施 工	株式会社トータルメディア 開発研究所	
6. 建 設 費	1,501,252 千円	
	設 計 費	32,800 千円
	本体建築費	694,000 千円
	設備工事費	285,150 千円
	外構工事費	84,520 千円
	展示設計費	8,250 千円
	展示工事費	102,900 千円
	そ の 他	293,632 千円

2. 南郷歴史民俗資料館

【開館までのあゆみ】

昭和 54 年 12 月 建築工事完了
 昭和 55 年 10 月 「南郷村立歴史民俗資料館」
 として開館
 平成 3 年 5 月 世増地区の民家 1 棟資料館
 隣接地に移築
 平成 12 年 4 月 収蔵庫増築
 平成 17 年 6 月 市町村合併により、八戸市博物
 館条例一部改正
 名称を「八戸市南郷歴史民俗資
 料館」とし、八戸市博物館分館
 とする

【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	3,597.000 m ²
	建築面積	857.931 m ²
	展示室面積	193.430 m ²
	教育普及設備	35.000 m ²
	収蔵庫面積	281.125 m ²
	延床面積	753.315 m ²
2. 構 造	鉄筋コンクリート造一部 2 階建	
3. 建物設計	株式会社久慈・一戸建築事務所	
4. 建築工事	東復建設株式会社	
5. 建設費		61,522 千円
	設計費	1,530 千円
	本体建築費	47,322 千円
	設備工事費	10,879 千円
	その他	1,781 千円

3. 史跡根城の広場

【開館までのあゆみ】

昭和 16 年 根城跡が国指定史跡になる
 昭和 47 年 史跡の国有化始まる
 昭和 51 年 史跡根城跡保存管理計画策定
 昭和 53 年 発掘調査開始
 昭和 58 年 史跡根城跡遺跡環境整備基本
 計画策定
 昭和 60 年 史跡根城跡遺跡環境整備事業
 始まる
 平成 元年 史跡等活用特別事業始まる
 平成 3 年 史跡根城跡主殿復原事業始ま
 る（～平成 5 年度）
 平成 6 年 10 月 13 日、史跡根城の広場
 落成式典
 平成 11 年 同月 14 日から一般開放
 5 月、文化課から博物館へ管
 理替え

【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	約 130,000 m ²
	整備面積	約 30,000 m ²
	建築面積	主 殿：544.1 m ²
		付属施設：299.1 m ²
2. 構 造	主殿(本陣)：入母屋造 桁葎 (板倉・上馬屋)：切妻造 長板葎	
3. 建物設計	財団法人文化財建造物保存技術協会 文化財保存計画協会ほか	
4. 建築工事	株式会社東復建設	
5. 展示設計 ・施 工	株式会社トータルメディア開発 研究所	
6. 事業費		5,106,041 千円
	用地買い上げ事業費	3,471,014 千円
	発掘調査事業費	143,956 千円
	環境整備基本計画策定委託費	2,950 千円
	本体建築費	1,488,122 千円

V 組織

1. 博物館協議会

【第1回】

日 時：令和4年6月28日(火) 14:00～16:00

場 所：八戸市博物館 体験学習室

案 件：令和3年度事業実施報告について・令和4年度事業計画について
その他

【第2回】

日 時：令和5年2月10日(金) 14:00～16:00

会 場：八戸市博物館 体験学習室

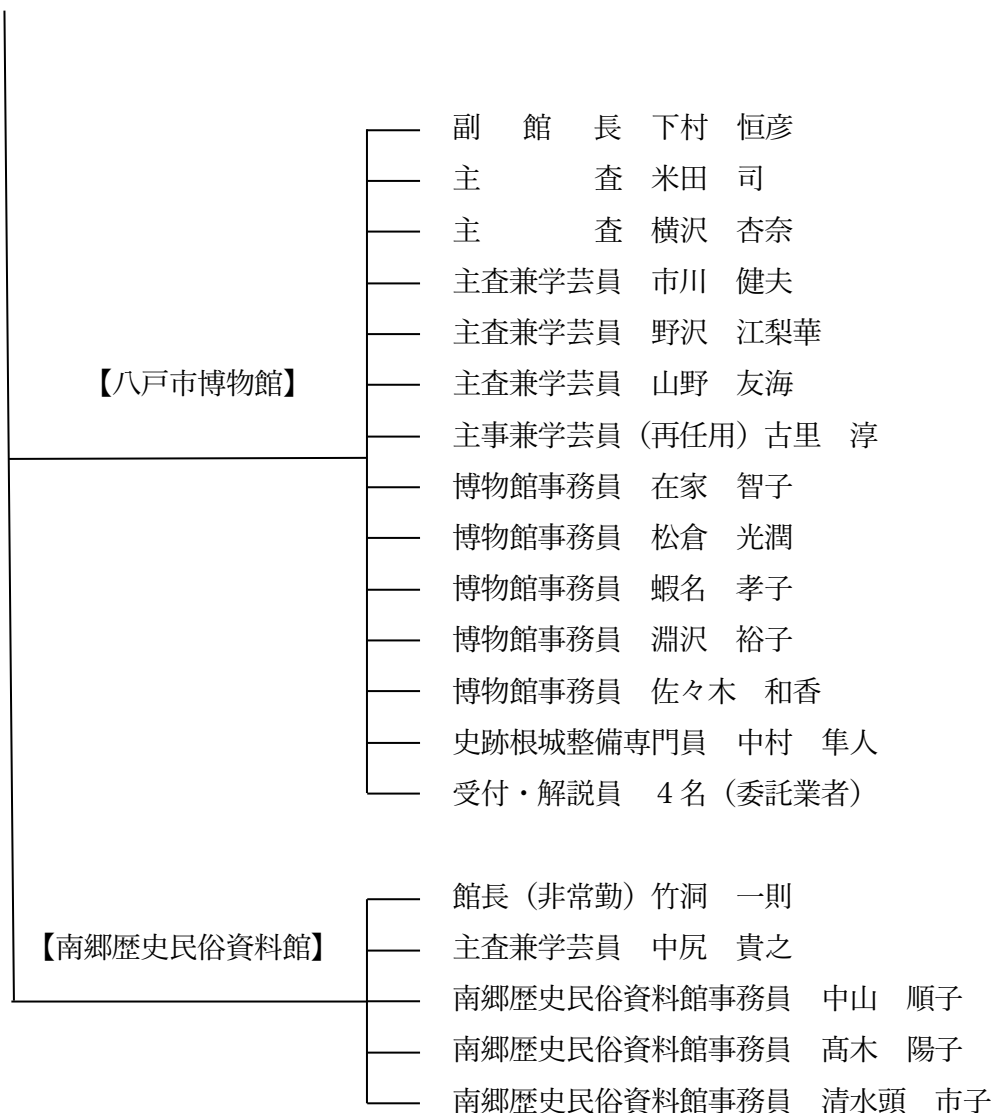
案 件：令和4年度事業実施報告について・令和5年度事業計画について
その他

《博物館協議会委員名簿》（任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日）

氏 名	所 属 等
会 長 工藤 竹久	元八戸市博物館館長
副会長 滝尻 善英	青森県文化財保護協会会長
有馬 克美	元青森県立郷土館協議会委員
元沢 弘志	根城史跡ボランティアガイドグループ代表
川口 桂子	デーリー東北新聞社 執行役員論説委員長
平間 恵美	特定非営利活動法人はちのへ未来ネット代表理事
正部家 朱美	八戸私立幼稚園協会会長
鈴木 規夫	八戸市立鮫小学校長
蔦川 誠	八戸市立長者中学校長
磯沼 チヨ	公募委員

2. 博物館組織及び職員構成

館 長 小保内 裕之



※令和4年4月1日現在

令和5年度 転入 (4.1)	八戸市博物館	副館長	佐々木 禎
		主査兼学芸員	小林 力
配置換え (4.1)	南郷歴史民俗資料館	館 長	下村 恒彦
		事務員	松倉 光潤
転出 (4.1)	八戸市社会教育課	主査兼学芸員	中尻 貴之
退職 (4.1)	南郷歴史民俗資料館	館 長	竹洞 一則
(4.30)		事務員	清水頭 市子
採用 (5.1)		事務員	大久保 孝子

3. ボランティア

【根城史跡ボランティアガイド】

平成8年設立の「根城地域ボランティアセンター」の一組織から、市内初の民間ボランティアとして平成9年に発足し活動開始。博物館主催の養成講座を受講するほか、館外研修やガイドによる自主研修等でスキルアップを図り、史跡根城の広場のガイドを行う。

ボランティアガイドは、4月から11月の繁忙期には、博物館休館日を除いてボランティアハウスに常駐している。来場者の希望に応じて、史跡根城跡や領主の一族である根城南部氏の歴史について解説を行っている。12月から3月までの冬期間は、原則予約制。

本年度は2,254人をガイドし、通算ガイド実績は130,469人となった。会員は22名（令和5年4月9日現在）。



八戸市博物館年報 第 40 号 令和 4 年度

令和 5 年 6 月 15 日

編集・発行 八戸市博物館

〒039-1166 青森県八戸市大字根城字東構 35-1

TEL (0178)44-8111 FAX (0178)24-4557